

事業計画進行表（平成29年度分）

事業計画進行表

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
第1章 自然と共生した快適に暮らせるまち				
111010	太陽光発電システム設置補助事業	25	A	49件設置補助
		26	A	38件設置補助
		27	A	16件設置補助
		28	A	10件設置補助
		29	C	10件設置補助
111020	庁舎管理業務・庁舎省エネ対策事業	25	A	本庁舎で289箇所の照明をLEDに交換した。
		26	A	本庁舎で96箇所の照明をLEDに交換した。
		27	A	本庁舎で158箇所の照明をLEDに交換した。
		28	D	予算の関係上休止
		29		
112010	多面的機能支払交付金事業(H25農地・水保全管理支払交付金事業)	25	A	共同・向上活動13活動組織、共同活動9活動組織。
		26	A	共同・向上活動13活動組織、共同活動9活動組織。
		27	A	共同・向上活動14活動組織、共同活動13活動組織。
		28	A	共同・向上活動15活動組織、共同活動13活動組織に対し交付金を交付。
		29	A	共同・向上活動15活動組織、共同活動13活動組織に対し交付金を交付。
112020	中山間地域直接支払事業	25	A	41集落協定に対し交付金を交付した。
		26	A	41集落協定に対し交付金を交付した。
		27	A	32集落協定に対し交付金を交付した。
		28	A	32集落協定に対し交付金を交付した。
		29	A	32集落協定に対し交付金を交付した。
112030	地域で育む里山づくり事業	25	A	森林ボランティア団体による里山整備を実施した。
		26	A	森林ボランティア団体による里山整備を実施した。
		27	A	森林ボランティア団体による里山整備を実施した。
		28	A	森林ボランティア団体による里山整備を実施した。
		29		
112040	不燃物埋立放流水質検査事業	25	A	全項目1回(7箇所)、通常項目10回(2箇所)
		26	A	全項目1回(7箇所)、通常項目10回(2箇所)
		27	A	全項目1回(7箇所)、通常項目10回(2箇所)
		28	A	全項目1回(7箇所)、通常項目10回(2箇所)
		29	A	全項目1回(7箇所)、通常項目10回(2箇所)
112050	ごみゼロ美化運動	25	A	可燃ごみ 6,290kg 不燃ごみ 1,640kg 回収
		26	A	可燃ごみ 2,010kg 不燃ごみ 2,040kg 回収
		27	A	可燃ごみ 2,850kg 不燃ごみ 2,030kg 回収
		28	A	可燃ごみ 2,040kg 不燃ごみ 2,540kg 回収
		29	A	可燃ごみ 2,180kg、不燃ごみ 2,220kg 回収
112060	最終処分場周辺環境整備事業水源調査			
		28	A	水源調査を実施し、調査が完了した。
		29	C	調査完了
113010	地域環境保全推進事業	25	A	県・市の推進員で合同パトロールを実施。報告会を開催。
		26	A	県・市の推進員で合同パトロールを実施。
		27	A	県・市の推進員で合同パトロールを実施。
		28	A	県・市の推進員で合同パトロールを実施。
		29	A	県・市の推進員で合同パトロール実施
121010	合併処理浄化槽整備事業	25	A	49基設置補助
		26	A	23基設置補助
		27	A	30基設置補助
		28	A	25基設置補助
		29	A	22基設置補助
121020	し尿処理委託事業	25	A	3,446,000ℓのし尿を収集
		26	A	3,251,581ℓのし尿を収集
		27	A	3,261,460ℓのし尿を収集
		28	A	3,166,980ℓのし尿を収集
		29	A	2,492,980ℓのし尿を収集
121030	宇陀衛生一部事務組合負担金事業	25	A	負担金 85,526千円
		26	A	負担金 90,758千円
		27	A	負担金 106,935千円
		28	A	負担金 99,603千円
		29	A	負担金 81,291千円

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
122010	斎場・火葬業務委託事業	25	A	182体火葬(大宇陀火葬場)256体火葬(榛原斎場)
		26	A	175体火葬(大宇陀火葬場)288体火葬(榛原斎場)
		27	A	229体火葬(大宇陀火葬場)250体火葬(榛原斎場)
		28	A	196体火葬(大宇陀火葬場)282体火葬(榛原斎場)
		29	A	208体火葬(大宇陀火葬場)226体火葬(榛原斎場)
122020	市霊苑事業(特別会計)	25	A	利用申請許可 7件
		26	A	利用申請許可 3件
		27	A	利用申請許可 4件
		28	A	利用申請許可 2件
		29	A	利用申請許可 2件
123010	狂犬病予防注射委託事業	25	A	1,219頭接種
		26	A	1,204頭接種
		27	A	1,154頭接種 2頭再交付
		28	A	1,221頭接種 3頭再交付
		29	A	1,089頭接種
131010	集団資源回収助成事業	25	A	38団体 583,045kg回収
		26	A	44団体 574,320kg回収
		27	A	47団体 574,350kg回収
		28	A	49団体 543,180kg回収
		29	A	50団体 533,610kg回収
131020	生ごみ処理機等購入助成事業	25	A	15件 17基 助成
		26	A	13件 14基 助成
		27	A	13件 16基 助成
		28	A	10件 11基 助成
		29	A	3件 3基 助成
132010	可燃性ごみ収集運搬委託事業	25	A	宇陀市全域 6,914,600kg
		26	A	宇陀市全域 7,043,430kg
		27	A	宇陀市全域 7,093,140kg
		28	A	宇陀市全域 7,104,100kg
		29	A	宇陀市全域 6,993,980kg
132020	不燃焼物収集処理委託事業	25	A	宇陀市全域 1,484,530kg
		26	A	宇陀市全域 1,341,900kg
		27	A	宇陀市全域 1,416,450kg
		28	A	宇陀市全域 1,326,633kg
		29	A	宇陀市全域 1,368,230kg
141010	市制10周年記念事業	25	A	政策調整会議にて推進体制を決定した。
		26	A	実行委員会を設立し平成27年度の計画を決定。
		27	B	「輝け宇陀市未来に向かって」をキャッチフレーズに1年を通して26の記念事業を実施。
141020	都市計画の見直し	25	D	平成26年度で、奈良県都市計画基礎調査が行われるため。
		26	A	宇陀市都市計画基礎調査を実施し、奈良県にデータ提供を行った。
		27	A	奈良県によるデータ分析完了
		28	A	都市計画マスタープラン策定完了
		29		
141030	自転車等放置防止対策事業	25	A	毎月1回巡視し啓発活動に務めている。放置数は減少した。
		26	A	毎月1回巡視し啓発活動に務めている。放置数は減少した。
		27	A	毎月1回巡視し啓発活動に務めている。放置数は減少した。
		28	A	毎月1回巡視し啓発活動に努めている。放置数は減少した。
		29	A	毎月1回巡視し啓発活動に努めている。放置数は減少した。
141040	空き家実態調査			
		29	A	726件の空き家を確認
142010	(仮称)宇陀市〇〇王国構想	25	D	産業支援機構の推進体制について検討を行った。
		26	D	産業支援機構設立にかわり、農林商工部に産業企画課を設置した。
		27	C	王国構想について検討。
		28	C	構想の見直し。
		29	D	取り組みはしていない

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
151010	ワールドメープルパーク指定管理	25	A	カエデ育成・管理の専門家がいるNPO法人に指定管理したことでカエデの観察会や育苗などの体験学習が促進され地域の活性化に繋がっている。
		26	A	カエデ育成・管理の専門家がいるNPO法人に指定管理したことでカエデの観察会や育苗などの体験学習が促進され地域の活性化に繋がっている。
		27	A	カエデ育成・管理の専門家がいるNPO法人に指定管理したことでカエデの観察会や育苗などの体験学習が促進され地域の活性化に繋がっている。
		28	A	カエデ育成・管理の専門家がいるNPO法人に指定管理したことでカエデの観察会や育苗などの体験学習が促進され地域の活性化につながっている。
		29	A	カエデ育成・管理の専門家がいるNPO法人に指定管理したことでカエデの観察会や育苗などの体験学習が促進され地域の活性化につながっている。
151020	都市公園健康器具設置事業	25	A	当該年度に2公園に健康遊具を設置。
		26	A	当該年度に1公園に健康遊具を設置。
		27	D	未実施
		28	A	当該年度に1公園に健康遊具を設置。
		29	A	当該年度までに9公園に健康遊具を設置。
151030	各公園管理運営事業	25	A	定期的な管理により維持できている。
		26	A	定期的な管理により維持できている。
		27	A	定期的な管理により維持できている。
		28	A	定期的な管理により維持できている。
		29	A	定期的な管理により維持できている。
151040	東榛原市民農園整備事業	25	A	用地の確保、一部工事の着手。
		26	A	予算範囲内で工事实施。
		27	A	予算範囲内で工事实施。
		28	A	予算範囲内で工事实施。
		29	A	農園工事の着手、災害復旧測量設計調査。
151050	室生山上公園芸術の森管理運営事業	25	A	適切に維持管理を行い、広くPRを行って入園者の増加に努めている。
		26	A	適切に維持管理を行い、SNS等利用し広くPRを行っているが、目標来場者数の70.56%にとどまる。山上公園10周年を平成28年に控えイベントの計画やメディアへのPRを強化する。
		27	A	平成28年に山上公園10周年を迎えるにあたり、奈良県大芸術祭にもエントリーし、地元住民等とのコラボによる「天地人の祭」の開催やSNS等によりPR効果もあり、目標来場者数に対して、77.11%と昨年より6.55%上昇。
		28	C	目標来場者数に対して、58.96%と開園以来2番目に低い数値となり、昨年比から23.5%減少した。昨年好評だった「天地人の祭」は台風のため中止した。
		29	A	目標来場者数に対して66.66%であったが、昨年より7.7%増加した。広くPRに努めた結果があらわれた。
151060	アニマルパークと連携した事業	25	A	いのちの教育プログラム 小学校全校参加。(教育総務課) 誘客スポットと位置付け共催イベントと開催し観光PRを図った。(商工観光課) 次年度より補助実施予定。(農林課)
		26	A	いのちの教育プログラム 小学校全校参加。(教育総務課) 誘客スポットと位置付け共催イベントと開催し観光PRを図った。(商工観光課) 次年度より補助実施予定。(農林課)
		27	A	いのちの教育プログラム 小学校全校参加。(教育総務課) 誘客スポットと位置付け共催イベントと開催し観光PRを図った。(商工観光課)
		28	A	いのちの教育プログラム 小学校全校参加。(教育総務課) 誘客スポットと位置付け共催イベントと開催し観光PRを図った。(商工観光課)
		29	A	いのちの教育プログラム 小学校全校参加(教育総務課)
151070	防災公園整備事業調査設計			
		28	A	宇陀市防災公園基本策定業務に着手
		29	B	初期の目的を達成した。
151080	平成榛原子供のもり公園再生プロジェクト			
		29	C	このプロジェクトについて、プロジェクトチームの立ち上げを検討していたが、同内容で「子供のもり公園活性化協会」が設立された
151090	公園施設長寿命化計画策定事業			
		29	A	公園長寿命化計画策定の調査完了。

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
第1章				
年度	進行管理基準		事業数	
25	A		26	
	B		0	
	C		0	
	D		2	
	総事業数		28	
26	A		27	
	B		0	
	C		0	
	D		1	
	総事業数		28	
27	A		25	
	B		1	
	C		1	
	D		1	
	総事業数		28	
28	A		26	
	B		0	
	C		2	
	D		1	
	総事業数		29	
29	A		24	
	B		1	
	C		3	
	D		1	
	総事業数		29	

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
第2章 いきいきと健やかな安らぎのあるまち				
211010	ウエルネスシティ推進事業	25	B	分野別に市内でプロジェクトチームを組織し、構想内容を検討、完成させることができた。ケーブルテレビや広報、概要版を各戸配布し周知を図った。
211020	健康総合対策事業(運動教室)	25	A	生活習慣病予防改善のための運動教室、参加者数、継続者数ともに増加させることができた。(健康増進課) 運動教室利用助成、アクアグリーン水中運動教室利用助成を実施。(保険年金課)
		26	A	生活習慣病予防改善のための運動教室、参加者数、継続者数ともに増加させることができた。(健康増進課) 運動教室利用助成、アクアグリーン水中運動教室利用助成を実施。(保険年金課)
		27	A	生活習慣病予防改善のための運動教室、参加者数、継続者数ともに増加させることができた。(健康増進課) 運動教室利用助成、アクアグリーン水中運動教室利用助成を実施(保険年金課)
		28	A	生活習慣病予防改善のための運動教室、参加者数、継続者数ともに増加させることができた。(健康増進課) 運動教室利用助成、アクアグリーン水中運動教室利用助成を実施(保険年金課)
		29	A	生活習慣病予防改善のための運動教室、参加者数、継続者数ともに増加させることができた。(健康増進課) 運動教室・アクアグリーン水中運動教室の助成を実施(保険年金課)
211030	健康総合対策事業(健康ウォーキング大会)	25	A	生活習慣病予防と健康増進のため、運動を生活の中に取り入れるきっかけづくりの目的が達成できた。(健康増進課) 4月14日実施184名参加者の内、国保85名。(保険年金課)
		26	A	健康福祉部と建設部との合同による月替わりウエルネスイベントとして実施 平成26年4月13日(日)230人参加
		27	D	雨天のため中止
		28	A	月替わりウエルネスイベントとして春のウエルネスウォークを実施 平成28年4月10日(日)250人参加
		29		
211040	食生活推進員活動支援事業	25	A	食生活改善を中心とした活動を幅広く展開している。ウエルネスシティ宇陀市健康づくり計画の食育の推進員として重要な役割りを担い活動している。
		26	A	食生活改善を中心とした活動を幅広く展開している。ウエルネスシティ宇陀市健康づくり計画の食育の推進員として重要な役割りを担い活動している。 会員数 131名
		27	A	食生活改善を中心とした活動を幅広く展開している。ウエルネスシティ宇陀市健康づくり計画の食育の推進員として重要な役割りを担い活動している。 会員数 121名 食生活改善推進員養成講座8名受講し、平成28年度より入会予定。
		28	A	食生活改善を中心とした活動を幅広く展開している。ウエルネスシティ宇陀市健康づくり計画の食育の推進員として重要な役割りを担い活動している。 会員数 119名
		29	A	食生活改善を中心とした活動を幅広く展開。ウエルネスシティ宇陀市健康づくり計画の食育の推進員として重要な役割りを担い活動している。会員数 114名
211050	宇陀市医療講演会事業	25	A	平成26年1月31日(金)に、奈良県立医科大学第一内科学教室 齊藤能彦教授を講師に「ヒトはどうして高血圧になるのか?」と題して講演会を実施。約250名の参加者あり。
		26	A	平成26年10月23日(木)に、内科 佐藤公俊医師を講師に「肺炎について」と題して講演会を実施。約230名の参加者あり。
		27	A	平成27年10月22日(木)に、整形外科 竹嶋俊近医師を講師に「中高年に多い腰痛について」と題して講演会を実施。約260名の参加者あり。
		28	A	平成28年11月17日(木)に、奈良県立医科大学 細井裕司学長を講師に「医学を基礎とするまちづくり」と題して講演会を実施。約160名の参加者あり。
		29	A	H29.10.28実施。「お酒との上手な付き合い方」松島内科部長 参加者120名
211060	糖尿病教室事業	25	A	年間36回(1シリーズ6回 6シリーズ実施)の教室を、当院の医師、看護師、栄養士、薬剤師等の職員が講師としてあたっている。平成25年度は延130名の参加者あり。
		26	A	年間36回(1シリーズ6回 6シリーズ実施)の教室を、当院の医師、看護師、栄養士、薬剤師等の職員が講師としてあたっている。平成26年度は延156名の参加者あり。
		27	A	年間36回(1シリーズ6回 6シリーズ実施)の教室を、当院の医師、看護師、栄養士、薬剤師等の職員が講師としてあたっている。平成27年度は延244名の参加者あり。
		28	A	年間36回(1シリーズ6回 6シリーズ実施)の教室を、当院の医師、看護師、栄養士、薬剤師等の職員が講師としてあたっている。平成28年度は延154名の参加者あり。
		29	A	年間24回(1シリーズ6回 4シリーズ実施)の教室を、当院の医師、看護師、栄養士、薬剤師等の職員が講師としてあたっている。平成29年度は延99名の参加者あり。

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
211070	薬草で健康なまちづくり事業	26	A	薬草栽培、薬草の6次産業化、薬草のPR等、順調に推移している。 (524060へ統合)
		27		
211080	健康増進事業	26	A	生活習慣病等の疾病予防、早期発見、早期治療を目的に保健事業を総合的に実施する。疾病の知識の普及、生活習慣改善・健診受診率促進等への行動変容を図るため、がん予防講演会や生活習慣病予防講演会を実施した。
		27	A	生活習慣病等の疾病予防、早期発見、早期治療を目的に保健事業を総合的に実施する。疾病の知識の普及、生活習慣改善・健診受診率促進等への行動変容を図るため、がん予防講演会(禁煙講演会 平成27年9月12日 94人)や生活習慣病予防講演会(受診率の低い地域に対し、平成28年2月28日 56人)を実施した。
		28	A	生活習慣病等の疾病予防、早期発見、早期治療を目的に保健事業を総合的に実施する。疾病の知識の普及、生活習慣改善・健診受診率促進等への行動変容を図るため、がん予防講演会や生活習慣病予防講演会を実施した。
		29	A	生活習慣病等の疾病予防、早期発見、早期治療を目的に保健事業を総合的に実施する。疾病の知識の普及、健診受診率促進等への行動変容を図るため、がん予防講演会を実施した。
211090	健康ポイント事業	26	A	健診、健康ポイント対象事業、ウェルネスイベント、ラジオ体操実施時にカード配布。配布枚数 13,000枚 応募総数878枚 実人数429人
		27	A	配布枚数 14,000枚 応募総数1,166枚 実人数475人
		28	A	配布枚数 14,000枚 応募総数1,281枚 実人数478人
		29	A	配布枚数 14,000枚 応募総数1,621枚 実人数504人
211100	おはようラジオ体操	26	A	健康増進から地域の見守り、地域のつながりを強めることを目的として地域の中で継続的にラジオ体操の実施を啓発。24か所で実施。参加実人数400人
		27	A	28か所で実施。参加実人数515人
		28	A	37か所で実施。参加実人数600人
		29	A	37か所で実施。参加実人数650人
211110	ウェルネスシニア健康学校事業	27	A	高齢者の学習や運動の機会を提供し、学ぶことの喜びから生きがいがいつくり、ともに学ぶことから仲間づくりにつなげるために実施。参加者47人
		28	A	高齢者の介護予防の推進、また介護予防運動を支援する介護予防リーダーを育成することを目的に実施。参加者26人
		29	A	高齢者の介護予防の推進、また、介護予防運動を支援する介護リーダーを育成する。参加者 7回121人
211120	ウェルネス運動事業	27	A	けんこうマイメモリー事業を実施し、健康増進及び健康意識の向上を図り、市民が楽しみながら継続して健康づくりに取り組むことを推進。参加者55人
		28	A	けんこうマイメモリー事業を実施し、健康増進及び健康意識の向上を図り、市民が楽しみながら継続して健康づくりに取り組むことを推進。参加者70人
		29	C	けんこうマイメモリー事業を実施し、健康増進及び健康意識の向上を図り、市民が楽しみながら継続して健康づくりに取り組むことを推進。参加者67人
212010	精神保健事業	25	A	新たにゲートキーパー養成講座を実施し、相談窓口の充実やうつ病予防に着目した心の健康づくり対策に取り組んだ。
		26	A	ゲートキーパー養成講座を実施。健康づくり推進員講座 66名 食生活改善推進員講座 31名 事業所向け講座 14名 計111名
		27	A	ゲートキーパー養成講座を実施。市内ボランティア 42名。平成25年度から、各組織が受講し、相談延件数314件。関係機関の相談体制が充実してきている。
		28	A	新たにゲートキーパー養成講座を実施し、相談窓口の充実や自殺予防対策に取り組んだ。受講者数55名
		29	A	継続してゲートキーパー養成講座を実施し、相談窓口の充実や自殺予防対策に取り組んだ。受講者数95名 また、こころの病気の普及啓発としてこころの健康づくり学習会を実施。

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
212020	予防接種事業	25	A	平成25年度はBCG、日本脳炎(幼児)、DTのみ集団接種。予防接種個別化につき平成24年度より予防接種説明会を実施し出席率82.7%、欠席者には個別説明しほぼ100%周知。
		26	A	予防接種説明会を実施し出席率86.2%、欠席者には個別対応しほぼ100%周知。
		27	A	予防接種説明会を実施し出席率72.6%、欠席者には個別対応しほぼ100%周知。
		28	A	予防接種説明会を実施し出席率81.3%、欠席者には個別対応しほぼ100%周知。
		29	A	予防接種説明会を実施し出席率72.6%、欠席者には個別対応しほぼ100%周知。健診・教室などを通じ接種勧奨を実施。
212030	高齢者予防接種事業	25	A	広報やホームページ、ケーブルテレビ等で周知し、スムーズに予防接種事業を実施。インフルエンザ接種率54.6%
		26	A	インフルエンザ接種率55.8%・高齢者肺炎球菌接種率56.3%
		27	A	インフルエンザは、広報やホームページ、ケーブルテレビで周知。高齢者肺炎球菌ワクチン対象者には個別通知実施。インフルエンザ接種率55.7%・高齢者肺炎球菌接種率49.7%
		28	A	インフルエンザは、広報やホームページ、ケーブルテレビで周知。高齢者肺炎球菌ワクチン対象者には個別通知実施。インフルエンザ接種率55.0%・高齢者肺炎球菌接種率50.9%
		29	A	インフルエンザは、広報やホームページ、ケーブルテレビで周知。高齢者肺炎球菌ワクチン対象者には個別通知実施。インフルエンザ接種率51.8%・高齢者肺炎球菌接種率51.3%
212040	母子保健事業 乳幼児健康診査	25	A	妊産婦・新生児訪問、乳幼児健康診査、母親教室、育児教室等実施し、母子の健康管理・育児支援を実施している。また、虐待を予防の視点から、特定妊婦への支援、乳幼児の現認確認等実施している。乳児健診受診率 95.3% 3歳児健診 92.1%
		26	A	乳児健診受診率 97.5% 3歳児健診 90.4%
		27	A	乳児健診受診率 96.8% 3歳児健診 97.1%
		28	A	乳児健診受診率 98.3% 3歳児健診 92.1%
		29	A	健診受診率:乳児健診 97.2% 1歳6か月 97.6% 3歳児健診 94.3%
212050	高齢者肺炎球菌予防接種事業	26	A	5歳きざみの対象となるため、はがきでの個別通知をした。接種率60.6%
		27		(212030へ統合)
213010	がん検診事業	25	A	胃・肺・大腸がん検診受診率は県平均より高い。検診結果で大腸がん検診精密検査の未受診者が多いため、個別通知にて受診勧奨した。大腸がん検診受診率22.2%・胃15.2%・肺17.4%・子宮18.2%・乳21.7%
		26	A	大腸がん検診受診率23.0%・胃14.8%・肺17.7%・子宮18.4%・乳22.2%
		27	A	胃・肺・大腸・乳がん検診受診率は県平均より高い。検診結果で大腸がん検診精密検査の未受診者が多いため、個別通知にて受診勧奨した。大腸がん検診受診率22.8%・胃15.1%・肺18.5%・子宮19.6%・乳23.4%
		28	A	大腸がん検診受診率23.8%・胃16.1%・肺19.7%・子宮22.3%・乳25.2%
		29	A	検診受診率:大腸がん23.0%・胃15.7%・肺19.6%・子宮27.6%・乳29.3%
213020	特定健康診査・特定保健指導事業(特別会計)	25	A	特定健診受診率は平成23年度23.3%、平成24年度24.3%とやや向上している。新たに節目年齢の健診自己負担の無料化、電話による受診勧奨(コール事業)を実施した。特定保健指導支援終了率は県平均を大幅に上回って維持している。(健康増進課)特定健診受診率25.5% 上記に加え、節目健診利用は対象者715人に対し173人の利用があった。(保険年金課)
		26	A	特定健診受診率は26.9%で前年より向上している、
		27	A	特定健診受診率は29.0%で前年より向上している、
		28	A	特定健診受診率は前年度より更に向上しており、平成29年秋ごろ確定する。
		29	A	特定健診受診率は前年度より更に向上しており、28年度31.0% 29年度(30年4月報告分)31.3%。(健康増進課) 特定健診・特定保健指導について助成を実施(保険年金課)
213030	妊婦健康診査事業	25	A	年度中245名の妊婦(100%)の受診費用の助成を実施した。早期に妊娠届をし、有効に妊婦健診受診券を活用することが重要。満11週以内に妊娠届をした人の割合91.0%
		26	A	満11週以内に妊娠届をした人の割合91.1%
		27		254010へ統合
213040	がん健診推進事業	25	A	特定健診とあわせて大腸・子宮・乳がんの受診勧奨(コール事業)をした。乳幼児健診の際にも、その保護者に対し子宮・乳がん検診の受診勧奨をした。大腸がん検診クーポン事業受診率17.2%・子宮20.1%・乳25.2%
		26	A	大腸がん検診クーポン事業受診率 19.4%・子宮13.2%・乳16.4%
		27	A	「けんしんすすめ隊(住民ボランティア)」による受診勧奨の実施。大腸がん検診クーポン事業受診率 18.9%・子宮12.9%・乳17.5%
		28	A	クーポン事業受診率 子宮17.0%・乳22.0%
		29	A	クーポン事業受診率 子宮20.4%・乳21.5%

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
221010	宇陀市立病院事業(企業会計)	25	A	平成25年度の延入院患者数は43,233人(1日あたり118.4人)、延外来患者数は97,170人(1日あたり398.2人)となった。 また、新病院建設事業は4月27日に全ての事業が竣工した。
		26	A	平成26年度の延入院患者数は43,411人(1日あたり119人)、延外来患者数は97,470人(1日あたり373人)となったが、10月から包括ケア病棟開設により下半期の病棟利用率が70.4%になった。
		27	A	平成27年度の延入院患者数は48,648人(1日あたり133人)、延外来患者数は92,483人(1日あたり381人)となり、一般病棟と包括ケア病棟の有効活用により病床利用率が75.6%と大きく上昇した。
		28	A	平成28年度の延入院患者数は47,005人(1日あたり129人)、延外来患者数は92,222人(1日あたり380人)となり、昨年度に引き続き地域包括ケア病棟と一般病棟を効率的に運用しつつ、外来において特殊外来に取り組んだ結果昨年度から約6000万円の収支改善を達成した。
		29	B	医業収益が前年度より7,100万円増の296,100万円となったが経常損益では昨年より△900万円減となった。内訳として収益は増加したものの、入院患者の増加により、給食委託料増及び電子カルテ導入事業により経費が2,700万円の増、償還金の減により一般会計からの繰入金などが減と約△5,300万円の減によるものである。
221020	宇陀市国民健康保険直営診療所事業(特別会計)	25	A	県より派遣の医師により診療所を運営してきたが、25年度は県からの派遣が困難なため、市職員となった自治医大出身の医師により診療所を運営した。東里診療所受診者・往診者数4,088名
		26	A	東里診療所受診者・往診者数3,745名
		27	A	東里診療所受診者・往診者数3,222人
		28	A	東里診療所受診者・往診者数3,240人
		29	A	年度途中から管理医師が病休のため、他病院からの派遣医師による運営をおこなった。
221030	桜井地区病院群輪番制病院運営事業	25	A	平日の夜間・休日・年末年始における治療を必要とする救急患者に対して医療を確保するため広域の入院医療機関において当番制で患者を受け入れる。平成23年下期 平成24年上期 計受診者数 1,103人
		26	A	平成24年下期 平成25年上期 計受診者数 1,253人
		27	A	平成25年下期 平成26年上期 計受診者数 1,129人
		28	A	平成26年下期 平成27年上期 計受診者数 1,202人
		29	A	平成27年度下半期 平成28年度上半期 982人
221040	小児深夜診療負担事業	25	A	小児の救急時の受け入れを確保するため橿原市休日夜間応急診療所の一部を負担する。平成25年度は宇陀市から34人利用
		26	A	平成26年度は宇陀市から34人利用
		27	A	平成27年度 宇陀市から25人利用
		28	A	平成28年度 宇陀市から29人利用(見込)
		29	A	平成29年度宇陀市から36人利用
221050	産婦人科一次救急体制整備事業	25	A	妊婦の救急時の受け入れを確保ため、病院群の輪番制及び在宅当番医制の運営費を一部負担する。平成25年度は約8名が利用した。
		26	A	患者数16名
		27	A	患者数8人
		28	A	患者数4人
		29	A	患者数5人
221060	電子カルテシステム及び連携機関との情報ネットワーク構築	26	A	電子カルテ導入に向けて、導入方法や導入機種等の院内調整中。 また、情報ネットワークの構築に向けて、連携関係機関と協議調整中。
		27	A	電子カルテ導入に向けて、導入方法や導入機種等の院内調整中。 また、情報ネットワークの構築に向けて、連携関係機関と協議調整中。
		28	A	電子カルテ導入に向けて、導入方法や導入機種等の院内調整中。 また、情報ネットワークの構築に向けて、連携関係機関と協議調整中。
		29	A	電子カルテ導入に向けて、導入業者を決定した。 また、情報ネットワークの構築に向けて、連携関係機関と協議調整中。
221070	在宅医療・介護連携推進事業	27	A	計画どおり実施
		28	A	計画どおり実施
		29	A	地域医療連携会議を年3回実施し、医療と介護の連携の課題について協議している。課題に合わせた解決策として、医療と介護の情報共有するICTの導入やおくすり手帳の重要事項などを集約した「私のあんしん手帳」の内容を検討した。 多職種の顔の見える関係づくりのためUTR(宇陀多職種連携の会)年5回実施。
221080	災害派遣医療チーム(DMAT)設置(特別会計)			
		29	A	災害派遣医療チーム(DMAT)は、平成28年12月5日に奈良県から指定病院となり協定しています。また、奈良県内の災害訓練にも参加しています。

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
222010	人間ドック、脳ドック助成事業(特別会計)	25	A	4つの委託医療機関各々の人間ドック・脳ドックに要した費用の1/3を自己負担(上限15,000円)、2/3を助成する。 【対象】4/1現在で35歳以上75歳未満、国保税に滞納がない、国保被保険者 【申込者数】人間ドック160人、脳ドック95人
		26	A	【受診者数】人間ドック131人 脳ドック69人
		27	A	助成額を費用額の1/2に変更(上限2万円) 【受診者数】人間ドック315人 脳ドック373人
		28	A	助成額を費用額の1/2に変更(上限2万円) 【受診者数】人間ドック327人 脳ドック241人
		29	A	人間ドック402人・脳ドック216人を実施した
222020	未熟児養育医療給付事業	25	A	【実績】18件 医療費支給額2,281千円
		26	A	【実績】15件 医療費支給額1,527千円
		27	A	【実績】5件 医療費支給額532千円
		28	A	【実績】11件 医療費支給額1,249千円
		29	A	【実績】10件 医療費支給額976千円
222030	子ども医療費助成事業	25	A	【対象】小学校から中学校卒業までの児童で入院費のみ助成 【一部負担金】なし。 【実績見込】市単:45件 助成額2,516千円
		26	A	【実績】県単:14,647件 助成額23,542千円 市単:239件 助成額1,407千円
		27	A	【実績】県単:13,831件 助成額23,510千円 市単:317件 助成額560千円
		28	A	【実績】県単:17,729件 助成額25,935千円 市単:411件 助成額725千円
		29	A	【実績】県単:24,445件 助成額35,202千円 市単:653件 助成額1,024千円
222040	乳幼児医療費助成事業	25	A	【対象】0歳～就学前までの乳幼児。入院・通院を助成。 【一部負担金】入院:なし 通院:医療機関毎500円/月 【実績見込】県単:13,005件 助成額20,697千円 市単:281件 助成額518千円
		26		(222030へ統合)
222050	心身障害者医療費助成事業	25	A	【対象】75歳未満:身障手帳1・2級、療育手帳A1・A2 (ただし、65歳以上75歳未満の方は後期非該当者) 【一部負担金】通院:医療機関毎500円/月 入院:医療機関毎1,000円/月(14日未満500円) 【実績見込】県単:4,332件 助成額39,793千円 市単:412件 助成額3,798千円
		26	A	【実績】県単:7,996件 助成額36,390千円 市単:598件 助成額4,149千円
		27	A	【実績】県単:8,293件 助成額40,560千円 市単:570件 助成額4,440千円
		28	A	【実績】県単:8,543件 助成額34,977千円 市単:714件 助成額3,969千円
		29	A	【実績】県単:8,746件 助成額37,653千円 市単:632件 助成額3,916千円
222060	ひとり親家庭等医療費助成事業	25	A	【対象】ひとり親家庭の父母と18歳未満児童 【一部負担金】通院:医療機関毎500円/月 入院:医療機関毎1,000円/月(14日未満500円)【実績見込】県単:7,348件 助成額11,177千円 市単:1,086件 助成額2,656千円
		26	A	【実績】県単:5,134件 助成額10,812千円 市単:918件 助成額2,960千円
		27	A	【実績】県単:5,343件 助成額11,631千円 市単:903件 助成額2,587千円
		28	A	【実績】県単:5,029件 助成額11,095千円 市単:879件 助成額2,419千円
		29	A	【実績】県単:5,065件 助成額11,610千円 市単:986件 助成額2,626千円

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
222070	重度心身老人等医療費助成事業	25	A	【対象】65歳以上の身障手帳1・2級、療育手帳A1・A2で後期該当者 【一部負担金】通院:医療機関毎500円/月 入院:医療機関毎1,000円/月(14日未満500円) 【実績見込】県単:4,817件 助成額23,608千円 市単:285件 助成額2,155千円
		26	A	【実績】県単:11,227件 助成額23,751千円 市単:509件 助成額1,604千円
		27	A	【実績】県単:10,461件 助成額22,388千円 市単:638件 助成額1,880千円
		28	A	【実績】県単:10,413件 助成額20,719千円 市単:755件 助成額2,515千円
		29	A	【実績】県単:10,454件 助成額22,433千円 市単:757件 助成額1,588千円
222080	不妊治療助成事業	25	A	少子化対策、定住促進に資する事業として、不妊治療を行う夫婦の一般不妊治療に費用の一部を助成する。平成25年度は5人利用した。
		26	A	利用者 12人
		27	A	利用者 13人
		28	A	利用者 18人
		29	A	利用者 20人
231010	介護保険事業(特別会計)	25	A	計画どおり実施
		26	A	計画どおり実施
		27	A	計画どおり実施
		28	A	計画どおり実施
		29	A	計画どおり実施
231020	介護老人保健施設事業(企業会計)	25	A	入所率はH24年度を上回った。在宅復帰率は50%を維持した。
		26	A	入所率は91.2%となり、目標値(96%)を大きく下回った 在宅復帰率は年平均38.1%となり、目標値(38%)を達成できた。
		27	A	入所率は86.6%となり、目標値(96%)を大きく下回った 在宅復帰率は年平均40.9%となり、目標値(38%)を達成できた。
		28	A	入所率は88.2%で前年度より増加したものの目標値(96%)は下回った。 在宅復帰率は年平均45.6%となり目標値(40%)を達成できた。
		29	A	入所率は92.5%で前年度より増加したものの目標値(96%)は下回った。 在宅復帰率は、年平均43.7%となり目標値(40%)を達成することができた。
231030	高齢者団体支援事業(シルバー人材センター事業)	25	A	計画どおり実施
		26	A	計画どおり実施
		27	A	計画どおり実施
		28	A	計画どおり実施 (会員数608人)
		29	A	計画どおり実施 (会員数587人)
231040	高齢者団体支援事業(老人クラブ連合会)	25	A	計画どおり実施
		26	A	計画どおり実施
		27	A	計画どおり実施
		28	A	計画どおり実施 (会員数 104クラブ 4,272人)
		29	A	計画どおり実施 (会員数 103クラブ 4,195人)
231050	高齢者等サポート隊事業	25	C	自治会からまちづくり協議会でのサポート隊結成へ
		26	A	まちづくり協議会に継続して結成を依頼
		27	A	自治会及びまちづくり協議会に継続して結成を依頼:4まち協29自治会
		28	A	計画どおり実施 (実施団体 9団体 45自治会)
		29	A	計画どおり実施 (実施団体 9団体 45自治会)
231060	高齢者等見守り支援事業(コールセンター方式)	25	A	計画どおり実施
		26	A	計画どおり実施。対前年度比15件52.5%増加
		27	A	計画どおり実施。対前年度比9件14.8%増加
		28	A	計画どおり実施 (設置世帯数76世帯)
		29	A	計画どおり実施 (設置世帯数79世帯)
231070	高齢者介護予防フィットネス事業	25	A	新規事業も計画どおり実施
		26	A	計画どおり実施
		27	A	計画どおり実施
		28	A	計画どおり実施 (延参加者数5,562人)
		29	A	計画どおり実施 (延参加者数5,354人)
231080	臨時福祉給付金支給事業	26	A	計画どおり実施 対象者7,125人
		27	A	計画どおり実施 支給決定者7,291人
		28	A	計画どおり実施 (支給決定者6,549人)
		29	B	計画どおり実施 (支給決定者6,848人)

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
231090	地域包括ケアシステム推進事業	26	B	計画どおり実施
231100	榛原保健センター修繕工事	26	B	計画どおり実施
231110	機械入浴装置設置事業(企業会計)	26	A	車椅子式シャワー入浴装置を導入
		27	A	車椅子式入浴装置(2基の内の1基)の入替え済
		28	A	車椅子式入浴装置(2基の内の1基)の入替え済
231120	地域包括ケアネットワーク導入検討事業	27	B	地域包括ケアシステムを構築していくために、宇陀市立病院と地域内各診療所の医療情報連携を可能にし、在宅医療、介護の関係者との情報共有するためのネットワークシステム導入に向けて検討した。
231130	地域包括支援センター運営事業	27	A	計画どおり実施
		28	A	計画どおり実施
		29	A	市民からの相談900件対応しており、年相談件数が増加している。
231140	認知症総合支援事業	27	A	準備期間 平成28年度より実施
		28	A	認知症初期集中支援チーム活動開始・認知症地域支援推進員設置
		29	A	平成28年度より「認知症初期集中支援チーム検討委員会」を開催し、認知症ケアを集中的に行うチーム活動を開始した。また、「認知症地域支援推進員」を配置し、地域のキャラバンメイトと協働し、H29年度～「認知症カフェ」を開催している。
231150	在宅医療・介護連携推進事業	28	A	在宅医療と介護連携シンポジウム120名参加
		29	B	上記と同一
231160	地域ケア会議	28	A	個別地域ケア会議 20件 地域課題抽出会議 5地域×3回実施
		29	A	H27年度～高齢者の暮らしを支える懇話会を開催し、地域の各組織や医療介護の専門職が集まり、高齢者の暮らしの課題を話し合っている。平成29年度は「買い物支援」について協議した。
231170	お薬手帳発行事業(私のあんしん手帳)	25	A	計画どおり実施
		26	B	計画どおり実施
		27	C	H27年度より制度変更があり実施する必要がなくなり、補正にて減額更正。
231180	ワンコインライフサポート事業	29	A	H29年度は、上記「地域医療連携会議」で医療と介護の情報共有するICTの導入やおくすり手帳の重要事項などを集約した「私のあんしん手帳」の内容を検討した
		29	A	計画どおり実施 (延べ派遣者数82回)
231190	あんしん介護見守りGPS事業(特別会計)	29	A	H29年度～認知症等により、行方不明になるおそれのある方に対し、「行方不明高齢者等あんしん登録制度」及び「あんしん介護見守りGPS機器貸与事業」を開始し、行方不明になった際のあんしんと日ごろの見守りに活動に役立っている。

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
232010	介護予防事業(特別会計)	25	A	計画どおり実施
		26	A	計画どおり実施
		27	A	計画どおり実施
		28	A	計画どおり実施
		29	A	計画どおり実施
232020	生活機能評価委託事業	25	A	計画どおり実施
		26	B	計画どおり実施
		27	C	H27年度より制度変更があり実施する必要がなくなり、補正にて減額更正。
232030	指定介護予防支援事業	27	A	計画どおり実施
		28	A	毎月250～300件のケアマネジメントを実施
		29	A	H29年度から、要支援の初回プランは地域包括支援センターが担当している。(年間約3,200件請求) 自センター及び委託先のケアプランの見直しが必要である。
232040	いきいき百歳体操			
		29	A	H28年度より、住民主体による「通いの場」として「いきいき百歳体操」を推進している。H29年度末には、34カ所に広がった。
241010	障がい者の福祉サービスの推進	25	A	計画どおり実施
		26	A	計画どおり実施
		27	A	計画どおり実施
		28	A	計画どおり実施
		29	A	計画どおり実施
241020	相談支援センターの充実・強化	25	A	計画どおり実施
		26	A	計画どおり実施
		27	A	計画どおり実施
		28	A	計画どおり実施
		29	A	計画どおり実施
241030	療養教室「こあら教室」事業	25	A	計画どおり実施
		26	A	計画どおり実施 延参加者数355名
		27	A	計画どおり実施 延参加者数300名
		28	A	計画どおり実施 (延利用者数 子ども554名 保護者507名)
		29	A	計画どおり実施 (入園者35名 クラス数6クラス)
241040	精神障害者医療費助成拡充事業	27	A	計画どおり実施
		28	A	計画どおり実施 (受給者数 160人)
		29	A	計画どおり実施 (受給者数 165人)
241050	意思疎通支援事業	27	A	計画どおり実施
		28	A	計画どおり実施
		29	A	計画どおり実施
241060	児童発達支援事業			
		28	A	計画どおり実施
29	A	計画どおり実施		
241070	福祉タクシー利用券助成事業			
		29	A	計画どおり実施 (発行数 41人)
242010	地域活動支援センターの充実・強化	25	A	計画どおり実施
		26	A	計画どおり実施
		27	A	計画どおり実施
		28	A	計画どおり実施
		29	A	計画どおり実施

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
251010	児童福祉施設(保育所・こども園)運営事業	25	A	就学前児童の保育事業を実施
		26	A	就学前児童の保育事業を実施し、保育ニーズの対応を実施。
		27	A	就学前児童の保育事業を実施
		28	A	就学前児童の保育事業を実施
		29	A	就学前児童の保育事業を実施
251020	私立保育所運営補助金事業	25	A	(私立)しらゆり保育園で延長保育事業・一時預かり事業・職員の処遇改善事業に対して補助を行った。
		26	A	26年度より園の新設により大幅に利用児童数が増大し、延長保育・一時預かり事業・職員の処遇改善事業に対して補助を行い需要に対する対応を行った
		27	A	前年度に引き続き、延長保育・一時預かり事業・職員の処遇改善事業に対して補助を行い需要に対する対応を行った
		28	A	前年度に引き続き、延長保育・一時預かり事業・職員の処遇改善事業に対して補助を行い需要に対する対応を行った
		29	A	前年度に引き続き、延長保育・一時預かり事業・職員の処遇改善事業に対して補助を行い需要に対する対応を行った
251030	市外委託保育実施事業	25	A	市外への委託保育を実施
		26	A	市外への入所希望の保護者への対応の実施
		27	A	市外への入所希望の保護者への対応の実施
		28	A	市外への入所希望の保護者への対応の実施 利用者増加傾向
		29	A	市外への入所希望の保護者への対応の実施 利用者増加傾向
251040	一時保育事業	25	A	一時預かり保育を実施
		26	A	保護者のニーズにあった一時保育事業の実施
		27	A	保護者のニーズにあった一時保育事業の実施
		28	A	保護者のニーズにあった一時保育事業の実施 利用者増加傾向
		29	A	保護者のニーズにあった一時保育事業の実施 利用者増加傾向
251050	病後児保育室整備事業	26	B	病後児保育開設に向けた整備の実施
251060	こども園開園事業	26	B	質の高い幼児教育・保育の総合的な提供に向けたこども園の開園準備を行った。
251070	病後児保育事業	27	A	病気の回復期にあたる児童を大宇陀こども園病後児保育室で保育。利用日数23日
		28	A	病気の回復期にあたる児童を大宇陀こども園病後児保育室で保育。利用日数3日
		29	A	病気の回復期にあたる児童を大宇陀こども園病後児保育室で保育。
251080	ライブリーチルドレン事業	27	A	保育所・こども園・幼稚園に音楽及び運動能力の向上を図る備品を購入
251090	宇陀こども元気プロジェクト	27	A	市と連携協定をしている畿央大学と連携し、うだこども元気ダンスを通じ、こどもの運動能力の向上を図ると共に、運動能力の向上・食育を目的とした、保育教諭・保護者向けの講演会を実施
		28	A	市内の幼稚園、保育所、こども園の教育・保育カリキュラムの中に専門的分野での体育指導を行い、より効果的な運動遊びを取り入れて幼児の体力向上を図る。
		29	A	市内の幼稚園、保育所、こども園の教育・保育カリキュラムの中に専門的分野での体育指導を行い、より効果的な運動遊びを取り入れて幼児の体力向上を図る。
251100	菟田野こども園実施設計等委託事業	28	A	設計業務委託契約締結し基本検証を実施
		29	A	設計業務を委託し、建設予定地の開発行為許可を得た。

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
251110	こども園給食調理業務委託事業	28	A	大宇陀こども園、室生こども園の給食調理業務を民間委託実施することにより、今まで直営で実施してきた業務に加え民間の豊富な経験や知識を取り入れて、乳幼児に良質な給食を提供し、安全・円滑な運営を実施する。(給食の献立、食材の発注は、従前どおり市が実施)
		29	A	大宇陀こども園、室生こども園の給食調理業務を民間委託実施することにより、今まで直営で実施してきた業務に加え民間の豊富な経験や知識を取り入れて、乳幼児に良質な給食を提供し、安全・円滑な運営を実施する。(給食の献立、食材の発注は、従前どおり市が実施)
252010	児童手当給付事業	25	A	児童手当の給付
		26	A	児童手当の適正な給付
		27	A	児童手当の適正な給付
		28	A	児童手当の適正な給付
		29	A	児童手当の適正な給付
252020	児童扶養手当給付事業	25	A	児童扶養手当の給付
		26	A	児童扶養手当の適正な給付
		27	A	児童扶養手当の適正な給付
		28	A	児童扶養手当の適正な給付
		29	A	児童扶養手当の適正な給付
252030	放課後健全育成事業	25	A	NPO法人学童クラブうだへ業務委託開始
		26	A	NPO法人学童クラブうだへ4学童を委託、適正な運営を実施
		27	A	NPO法人学童クラブうだへ4学童を委託、適正な運営を実施
		28	A	NPO法人学童クラブうだへ5学童を委託、適正な運営を実施
		29	A	NPO法人学童クラブうだへ5学童を委託、適正な運営を実施
252040	「うだ育児の日」宣言事業	25	A	10月19日「うだ育児の日」を宣言
		26	A	毎月19日を「宇陀育児の日」として広報・HP・チラシで啓発・周知
		27	A	毎月19日を「宇陀育児の日」として広報・HP・チラシ・市掲示板で啓発・周知
		28	A	毎月19日を「宇陀育児の日」として広報・HP・チラシ・市掲示板で啓発・周知
		29	A	毎月19日を「宇陀育児の日」として広報・HP・チラシ・市掲示板で啓発・周知
252050	出産祝い品支給事業	25	A	ウッピー商品券(1万円)支給
		26	A	ウッピー商品券(1万円)の贈呈と子育て支援の周知
		27	A	ウッピー商品券(1万円)の贈呈と子育て支援の周知
		28	A	ウッピー商品券(1万円)の贈呈と子育て支援の周知
		29	A	ウッピー商品券(1万円)の贈呈と子育て支援の周知
252060	こんにちは赤ちゃん事業(乳児家庭全戸訪問事業)	25	A	乳児家庭の全戸訪問実施
		26	A	乳児家庭の全戸訪問実施で相談や助言と情報を提供
		27	A	乳児家庭の全戸訪問実施で相談や助言と情報を提供
		28	A	乳児家庭の全戸訪問実施で相談や助言と情報を提供
		29	A	乳児家庭の全戸訪問実施で相談や助言と情報を提供
252070	乳幼児用補助装置(ベビーシート)貸与事業	25	A	概ね生後半年までの乳児に対するベビーシート貸与
		26	A	概ね生後半年までの乳児に対するベビーシート貸与
		27	A	概ね生後半年までの乳児に対するベビーシート貸与
		28	A	概ね生後半年までの乳児に対するベビーシート貸与
		29	A	概ね生後半年までの乳児に対するベビーシート貸与
252080	市町村子ども・子育て支援事業計画策定	25	A	子ども子育て会議3回開催、ニーズ調査の実施
		26	B	子ども子育て会議3回開催、パブリックコメントの実施と事業計画の策定
252090	給食食材放射能検査委託事業	25	A	保育所給食食材の放射能検査を実施
		26	B	保育所給食食材の放射能検査を実施
252100	子育て支援センター運営費	25	A	子育て親子の交流の場として、子育て支援の拠点活動を実施
		26	A	子育て親子の交流の場の提供、子育てに家庭に対する育児支援の実施
		27	A	子育て親子の交流の場の提供、子育てに家庭に対する育児支援の実施
		28	A	子育て親子の交流の場の提供、子育てに家庭に対する育児支援の実施
		29	A	子育て親子の交流の場の提供、子育てに家庭に対する育児支援の実施
252110	ファミリーサポートセンター運営費	25	A	個人および団体のファミリーサポートを実施
		26	A	会員の登録増大と個人および団体のファミリーサポートの利用拡大
		27	A	会員の登録増大と個人および団体のファミリーサポートの利用拡大
		28	A	会員の登録増大と個人および団体のファミリーサポートの利用拡大
		29	A	会員の登録増大と個人および団体のファミリーサポートの利用拡大

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
252120	菟田野小学校校舎改築事業(学童保育室)	25	B	事業完了
252130	ファーストバースデー祝い品事業	26	A	はじめての誕生日に絵本を贈呈と子育て支援の周知
		27	A	はじめての誕生日に絵本を贈呈と子育て支援の周知
		28	A	はじめての誕生日に絵本を贈呈と子育て支援の周知
		29	A	はじめての誕生日に絵本を贈呈と子育て支援の周知
252140	うだ子ども元気ダンス作成事業	26	B	畿央大学との連携協定により子ども元気ダンス「うきうきダンス」の策定
252150	子育て世帯臨時特例給付事業	26	A	子育て世帯に対し、臨時特例的な給付措置として児童手当支給者へ給付金を支給
		27	B	子育て世帯に対し、臨時特例的な給付措置として児童手当支給者へ給付金を支給
252160	子ども・子育て支援制度に係る電子システム構築事業	26	B	給付金支給システムの導入と保守業務の実施
252170	少子化対策強化事業	27	A	子育てに特化したコーナーを新設した。
		28	A	子育てに特化したコーナーのリアルタイムな情報発信に努めた
		29	A	市HP子育て情報サイト及び市FBによる積極的な情報発信に努めた。
252180	トリプルチルドレン応募事業	27	A	多子世帯の経済的負担の軽減と子育て支援（ウッピー商品券：第3子5万円 第4子以降10万円）
		28	A	多子世帯の経済的負担の軽減と子育て支援（ウッピー商品券：第3子5万円 第4子以降10万円）
		29	A	多子世帯の経済的負担の軽減と子育て支援（ウッピー商品券：第3子5万円 第4子以降10万円）
252190	びかびか1年生応援事業	27	A	小中学校入学の新1年生にお祝いとしてウッピー商品券1万円を贈呈
		28	A	小中学校入学の新1年生にお祝いとしてウッピー商品券1万円を贈呈
		29	A	小中学校入学の新1年生にお祝いとしてウッピー商品券1万円を贈呈
252200	すくすくフェスティバル事業	27	A	市制誕生10周年記念事業ワンワンとあそぼうショーとコラボで実施。参加・スタッフ総勢674人
253010	家庭児童相談員事業	25	A	家庭児童相談員(2名)による相談業務の実施
		26	A	家庭児童福祉に関する相談業務の充実強化と児童虐待の対応と未然防止
		27	A	家庭児童福祉に関する相談業務の充実強化と児童虐待の対応と未然防止
		28	A	家庭児童福祉に関する相談業務の充実強化と児童虐待の対応と未然防止
		29	A	家庭児童福祉に関する相談業務の充実強化と児童虐待の対応と未然防止
253020	高等職業訓練促進費給付事業	25	A	看護学校生徒等への給付金、4名に12ヶ月分支給
		26	A	看護学校生徒等への給付金、2名に12ヶ月分支給、1名に8ヶ月愛休
		27	A	看護学校生徒等への給付金、3名に12ヶ月分支給
		28	A	看護学校生徒等への給付金、3名に12ヶ月分支給
		29	A	看護学校生徒等への給付金、3名に12ヶ月分支給
253030	自立支援教育訓練給付事業	25	A	ヘルパー研修等の受講料2割補助、25年度は実績なし
		26	A	ヘルパー講習会受講料の2割補助
		27	A	ヘルパー講習会受講料の2割補助
		28	A	ヘルパー講習会受講料等の2割補助、28年度は実績なし
		29	A	ヘルパー講習会受講料等の2割補助、29年度は実績なし

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
253040	児童扶養手当給付事業	25	A	児童扶養手当の給付
		26	A	児童扶養手当の給付
		27	A	児童扶養手当の給付
		28	A	児童扶養手当の給付
		29	A	児童扶養手当の給付
253050	母子生活支援施設措置事業	26	A	母子の自立促進のための生活支援として施設入所の措置費
		27	A	母子の自立促進のための生活支援として施設入所の措置費
		28	A	母子の自立促進のための生活支援として施設入所の措置費
		29	A	母子の自立促進のための生活支援として施設入所の措置費
254010	妊婦健康診査・母子手帳交付	25	A	妊婦の健康管理のために妊婦健康診査受診券とともに母子健康手帳を交付する。平成25年度は178名に交付した。内、88.8%に交付時に保健指導を実施した。3か月以前の交付は80%以上であり、妊娠初期からの健康管理が実施できた。
		26	A	母子健康手帳交付157名、満11週以内に妊娠届をした人の割合91.1%
		27	A	母子健康手帳交付152名、満11週以内に妊娠届をした人の割合95.4%
		28	A	母子健康手帳交付146名、満11週以内に妊娠届をした人の割合93.2%
		29	A	母子健康手帳交付112名、満11週以内に妊娠届をした人の割合98.2%
254020	乳幼児健康診査	25	A	月齢に応じた健康診査を実施している。受診率は平成26年3月末で91～99%だが、次回の健診に受診及び面接訪問、保育所連絡によりほぼ100%現認できている。
		26	A	乳児健診受診率 97.5% 3歳児健診 90.4%
		27	A	乳児健診受診率 96.8% 3歳児健診 97.1% 次回の健診に受診及び面接訪問、保育所連絡によりほぼ100%現認できている。
		28	A	乳児健診受診率 98.3% 3歳児健診 92.1% 次回の健診に受診及び面接訪問、保育所連絡によりほぼ100%現認できている。
		29	A	健診受診率:乳児健診 97.2% 1歳6か月 97.6% 3歳児健診 94.3% 次回の健診に受診及び面接訪問、保育所連絡によりほぼ100%現認できている。
254030	母子保健事業 育成支援(教室・訪問)	25	A	乳児の身体や心の発達、生活などについて学び、養育者の交流を図る教室として全3回、4教室実施。実人数51人、延べ人数123人。育児教室参加率 35.2%
		26	A	育児教室参加率 30.6%
		27	A	育児教室参加率 26.4%であるが、第1子参加率は80%であった。
		28	A	育児教室参加率 32.1%であるが、第1子参加率は58.8%であった。
		29	A	育児教室参加率 32.1%であるが、第1子参加率は58.3%であった。
254040	経過観察児のための教室・発達相談	25	A	健康診査を受診した精神面の要経過観察児とその養育者を対象に全10回の教室を実施。実人数22人、延べ人数102人。また、心理判定員による発達相談を全18回実施し、実人数29人、延べ人数35人。
		26	A	カンガルー教室参加者延べ人数99人 発達相談延べ人数35人。
		27	A	カンガルー教室参加者延べ人数50人(こあら教室に移行及び入園児が多かった。)発達相談延べ人数34人。
		28	A	カンガルー教室9月までに5回実施、参加延べ人数17人。発達相談延べ人数35人。
		29	A	発達相談延べ人数26人。
254050	訪問指導	25	A	新生児及び産婦訪問として助産師及び保健師が訪問。訪問延べ件数124件。健康診査などで要経過観察児は必要に応じて訪問を実施。実件数31件、延べ件数155件。
		26	A	新生児及び産婦訪問。訪問延べ件数123件。乳幼児訪問 延べ件数173件
		27		(254030へ統合)
254060	風しん予防接種補助事業	26	A	接種補助件数 22件
		27	A	接種補助件数 10件
		28	C	風疹の感染状況は通常となり、緊急的な対応は不要となったため廃止
261010	高齢者等見守り事業	25	A	計画どおり実施
		26	A	計画どおり実施
		27	A	計画どおり実施
		28	A	計画どおり実施 (実施団体 9団体 45自治会)
		29	A	計画どおり実施
262010	公共施設におけるバリアフリー化	25	A	未実施の施設については計画的に実施を検討
		26	A	未実施の施設については計画的に実施を検討
		27	A	未実施の施設については計画的に実施を検討
		28	A	未実施の施設については計画的に実施を検討
		29	D	

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
262020	多世代交流プラザ管理運営費	27	A	良質豊富な温泉資源の有効活用を図り、住民の生涯健康を実現するとともに、地域の活性化に資することを目的に健康増進施設を設置している。
		28	A	温泉利用者137,868人
		29	D	温泉利用者138,888人
262030	地域福祉複合施設基本設計構想委託料 地域福祉拠点整備事業	28	B	地域福祉拠点施設整備 基本構想策定
		29	C	H28年度に基本構想完了 整備事業については中止
263010	地域福祉計画の策定	25	C	策定に向けて協議中
		26	C	策定に向けて協議中
		27	C	H29年度策定予定
		28	C	策定に向けて協議中
		29	D	予算確保できず、次年度へ繰越
263020	民生委員・児童委員活動費負担事業	26	A	県負担金による民生児童委員活動費として支出
		27	A	県負担金による民生児童委員活動費として支出
		28	A	県負担金による民生児童委員活動費として支出
		29	A	県負担金による民生児童委員活動費として支出
263030	戦没者並びに消防殉職者追悼式、地区慰霊祭事務事業	26	A	遺家族321名、来賓72名が参列され挙行
		27	A	遺家族262名、来賓64名が参列され挙行
		28	A	遺家族264名、来賓70名が参列され挙行
		29	A	遺家族235名、来賓64名が参列され挙行
263040	市遺族会活動補助事業	26	A	加入1,043世帯による遺族会への活動費補助
		27	A	加入990世帯による遺族会への活動費補助
		28	A	加入990世帯による遺族会への活動費補助
		29	A	加入899世帯による遺族会への活動費補助
263050	心配ごと相談事業	26	A	民生委員・児童委員により各地域毎月1回実施(相談件数:39件)
		27	A	民生委員・児童委員により各地域毎月1回実施(相談件数:16件)
		28	A	民生委員・児童委員により各地域毎月1回実施(相談件数:18件)
		29	A	民生委員・児童委員により各地域毎月1回実施(相談件数16件)
263060	特別弔慰金申請事務事業	27	A	前回(平成17年)申請者に案内通知し、572件の申請を受理
		28	A	累計598件の申請を受け、裁定された493件に記名国債交付案内送付
264010	生活保護支給事業	26	A	生活保護法に基づき適正実施
		27	A	生活保護法に基づき適正実施
		28	A	生活保護法に基づき適正実施
		29	A	生活保護法に基づき適正実施
264020	生活保護適正実施推進事業	26	A	生活保護法に基づき適正実施
		27	A	生活保護法に基づき適正実施
		28	A	生活保護法に基づき適正実施
		29	A	生活保護法に基づき適正実施
264030	生活困窮者自立支援事業	26	A	平成27年度4月からの事業実施に向けた事前整備
		27	A	「相談支援窓口・住居確保給付金」事務を開始(相談件数:20件)
		28	A	「相談支援窓口・住居確保給付金」事務を継続実施(相談件数:14件)
		29	A	「相談支援窓口・住居確保給付金」事務を継続実施(相談件数19件)
264040	生活保護システム更新事業	26	B	耐用年数切れとなる生活保護システムを更新

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
第2章				
年度	進行管理基準	事業数		
25	A	64		
	B	2		
	C	2		
	D	0		
	総事業数	68		
26	A	80		
	B	10		
	C	1		
	D	0		
	総事業数	91		
27	A	91		
	B	2		
	C	2		
	D	1		
	総事業数	96		
28	A	93		
	B	1		
	C	2		
	D	0		
	総事業数	96		
29	A	91		
	B	3		
	C	2		
	D	3		
	総事業数	99		

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コー ド	事業名	年度	進行管 理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
第3章 安全・安心でうるおいのある定住のまち				
311010	都市計画マスタープラン策定事業(都市計画の見直し)	25	A	市民アンケート調査を実施したが、見直し作業は、平成26年度以降になる。
		26	A	平成27年度マスタープラン策定作業実施に向け、既存資料の確認・整理を実施
		27	A	都市計画マスタープラン策定作業実施
		28	B	完了
		29	B	平成29年3月に策定完了
311020	地籍調査事業	25	A	計画通りに実施
		26	A	計画通りに実施
		27	A	計画通りに実施
		28	A	計画通りに実施
		29	A	計画予定通りに実施
312010	定住促進奨励事業	25	A	転入19件 市内転居32件 計51件(計3,450千円分のウッピー商品券を交付)結婚祝い金1組交付
		26	A	転入51件 市内転居29件 計80件(計3,650千円分のウッピー商品券を交付)結婚祝い金1組交付
		27	A	転入29件 市内転居29件 計58件(計4,350千円分のウッピー商品券を交付)結婚祝い金1組交付
		28	A	転入20件 市内転居37件 計57件(計3,850千円分のウッピー商品券を交付)
		29	A	転入29件 市内転居35件 計64件(計4,650千円分のウッピー商品券を交付)
312020	結婚支援事業	25	A	婚活パーティーを計2回開催(参加者51名14組カップル成立)
		26	A	婚活パーティーを計2回開催(参加者55名14組カップル成立)
		27	A	婚活パーティーを計2回開催(参加者41名10組カップル成立)
		28	A	婚活パーティーを計2回開催(参加者54名9組カップル成立)
		29	A	婚活パーティーを計2回開催(参加者52名7組カップル成立)
312030	子育て世代定住支援事業	27	A	21件 (2,050千円分のウッピー商品券を交付)
		28	A	36件 (3,450千円分のウッピー商品券を交付)
		29	A	44件 (4,400千円分のウッピー商品券を交付)
312040	20歳の同窓会「アタック25」	27	D	実績なしのため、対象者を修正し、幅広い年齢層を対象とする。
		28	A	対象者を25歳限定から20歳代に拡充した結果3件 87名参加実績
		29	A	3同窓会開催、66名参加
312050	移住定住施設整備事業負担金	27	A	1件
		28	B	1件(県事業廃止のため)
312060	地方創生事業 まちづくり基本計画(案)策定事業	27	A	平成28年度事業実施に向け、奈良県との連携協定完了
		28	A	市内4地区基本構想策定
		29	A	宇陀松山周辺地区、近鉄榛原駅周辺地区の基本計画策定
313010	空き家情報バンク事業	25	A	公開件数延べ81件(うち成約45件)
		26	A	公開件数13件 成立9件
		27	A	公開件数13件 成立2件
		28	A	公開件数延べ126件うち成約73件
		29	A	公開件数延べ160件うち成約94件
313020	住宅建築工事・リフォーム工事助成事業	25	A	申請件数133件(計12,334.5千円のウッピー商品券を交付)
		26	B	申請件数101件(計9,840千円のウッピー商品券を交付)
313030	市営住宅長寿命化対策事業	25	C	目地改修は事業完了・結露対策は見直し→効果検証中
		26	A	外壁改善工事
		27	B	外壁改善工事(菟田野地内)完了
		28	A	屋根改善工事 大宇陀地内 16棟32戸を実施した 次年度も継続
		29	A	長寿命化に資する屋根改善工事16棟32戸完了。 (28年度から3か年の事業計画戸数38棟75戸)

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
321010	市道大東多武峯線改良事業	25	A	緊急部を一部改良済み、今後年次的に事業化に向け検討
321020	都市計画道路 墨坂通線道路改良	25	A	計画どおり工事を進めている。
321030	市道萩原12号線道整備事業	25	A	建物補償を契約した。
		26	A	家屋補償調査及び一部用地取得 進捗率40%
		27	A	用地交渉実施
		28	A	一部用地取得
		29	A	事業用地の一部を取得
321040	市道長峯大野線	25	D	今後有利な財源を確保し、実施予定
		26	D	今後有利な財源を確保し、実施予定
		27	D	今後有利な財源を確保し、実施予定
321050	市道舗装等維持補修事業	25	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		26	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		27	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		28	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		29	A	今後も引き続き計画的に実施予定
321060	道路アクセス等整備計画(室生口大野駅周辺)	25	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		26	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		27	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		28	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		29	D	未実施
321070	社会資本整備総合交付金事業(市道春日小附・春日藤井線)	25	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		26	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		27	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		28	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		29	A	社会資本整備交付金の減に伴い、計画を次年度に繰越
321080	橋梁長寿命化修繕計画策定	25	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		26	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		27	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		28	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		29	A	今後も引き続き計画的に実施予定
321090	中心市街地周辺の道路整備事業(下井足高萩線整備事業)	25	A	路線決定をし、道路認定された。
		26	A	計画路線の予備設計を実施
		27	A	関係機関と設計協議
		28	D	未実施
		29	D	未実施
321100	(仮称)大和高原中央道整備事業	25	D	県他関係機関に働きかけ事業化を目指す
		26	D	県他関係機関に働きかけ事業化を目指す
		27	D	県他関係機関に働きかけ事業化を目指す
		28	D	県他関係機関に働きかけ事業化を目指す
		29	D	未実施
321110	宮奥関戸地区観光道路ネットワーク整備事業	26	D	県他関係機関に働きかけ事業化を目指す
		27	D	県他関係機関に働きかけ事業化を目指す
		28	D	県他関係機関に働きかけ事業化を目指す
		29	D	未実施
321120	橋梁・トンネル等道路施設点検事業	26	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		27	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		28	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		29	A	今後も引き続き計画的に実施予定
321130	小倉室生線道路整備事業	26	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		27	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		28	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		29	A	今後も引き続き計画的に実施予定

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
321140	平井比布線道路整備事業	26	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		27	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		28	B	事業完了
		29	B	H28年度事業完了
321150	春日野依線道路整備事業	26	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		27	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		28	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		29	B	H29年度事業完了
321160	市道玉立2号線	28		321210へ統合
		29	D	321210へ統合
321170	市道奥山鳴谷線	27	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		28	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		29	A	今後も引き続き計画的に実施予定
321180	市道大東黒木線	27	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		28	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		29	C	他の要因により、休止
321190	大宇陀伊那佐線	26	D	関係機関と協議を行っている
		27	D	関係機関と協議を行っている
		28	C	事業の見直し(休止)
		29	C	休止
321200	市道踏切改良工事負担金	28	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		29	C	休止
321210	社会資本整備総合交付金事業 市道玉立2号線	28	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		29	A	今後も引き続き計画的に実施予定
321220	都市計画道路見直し業務	28	A	見直し案の作成
		29	A	見直し案の作成、パブリックコメント実施
322010	市立病院周辺整備事業	25	D	県下水道課及び浄化センターとの協議を行っている。
		26	A	計画路線の予備設計を実施
		27	A	実施設計を実施
		28	C	事業見直し
		29	C	未実施
322020	交通安全施設整備事業	25	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		26	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		27	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		28	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		29	A	今後も引き続き計画的に実施予定
322030	遊歩道整備事業	26	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		27	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		28	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		29	D	未実施
322040	駐車場整備事業	26	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		27	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		28	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		29	A	計画どおり実施

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
322050	観光駐車場整備事業	26	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		27	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		28	A	今後も引き続き計画的に実施予定
		29	B	H29年度事業完了
322060	社会資本整備総合交付金事業 道路災害防除			
		29	A	調査業務を終了、次年度以降、対策工事を実施
331010	榛原駅周辺の総合施設整備事業(駅及び駅周辺整備事業)	25	A	事業5ヶ年計画を策定した。
		26	A	来年度事業計画書の見直しを予定
		27	A	関係機関と実施に向け協議
		28	A	用地取得準備作業の実施
		29	A	事業用地の一部を取得
331020	臨時室生口大野駅案内係員配置事業	26	A	計画どおり実施
		27		331030 室生口大野駅「おもてなしステーション」開設事業として実施
331030	室生口大野駅「おもてなしステーション」開設事業	27	A	計画どおり実施
332010	道路アクセス等整備計画(室生口大野駅周辺)	25	A	今後も引き続き計画的に実施予定(再掲321060)
		26	A	今後も引き続き計画的に実施予定(再掲321060)
		27	A	今後も引き続き計画的に実施予定(再掲321060)
		28	A	今後も引き続き計画的に実施予定(再掲321060)
		29	D	321060の再掲
333010	代替バス運行事業(市営有償バス運行事業:榛原大野線・大宇陀南部線)	25	A	地域に根差した公共交通として定着している。
		26	A	榛原大野線について1区間料金を設けて利用促進を図った。
		27	A	榛原大野線について、中山台住宅を通るルートに変更し利用促進を図った。大宇陀線について、固定客(定期券利用者等)の確保に努めた結果、利用者が増加した。
		28	B	榛原大野線について、固定客の数が低下し、利用数が減少。大宇陀南部線について、固定客(定期券利用者)が1名減り、利用数が減少。
		29	A	地域に根差した公共交通として定着している。ただし、定期的な利用者の減少により、利用率も大幅に減少。
333020	ほっとバス錦運営協議会支援事業	25	A	市内の運行地域での利用も多く、運営に寄与している。
		26	A	市内の運行地域での利用も多く、運営に寄与している。
		27	A	市内の運行地域での利用も多く、運営に寄与している。
		28	A	市内の運行地域での利用も多く、運営に寄与している。
		29	A	市内の運行地域での利用も多く、運営に寄与している。
333030	デマンド型乗合タクシー運行事業	25	A	H22年度～H23年度試行運行を経て、H24年度から本格運転を実施している。
		26	A	障がい者割引の適用範囲を拡大して利用促進を図った。
		27	A	自治会を通じて利用ガイドを配布するなど利用促進を図った結果、利用者が増加した。
		28	B	昨年に比べて利用数が大幅に減少。登録のみされている方が多くいるので、今後は潜在的な利用者に対しても利用促進を図る予定。
		29	A	昨年に比べて利用数が減少。登録のみされている方が多くいる。
333040	過疎地有償運送(らくらくバス)支援事業	25	A	利用者は固定化しているが、一定の利用がある。
		26	A	奈良交通路線バスの廃止代替として運行経路を大宇陀地域まで延伸した。
		27	A	沿線地域に利用ガイドを配布するなど利用促進を図った結果、利用者が増加した。
		28	A	沿線の住民を対象にモビリティ・マネジメントを実施した結果、利用者は昨年と比べ、微増した。
		29	A	昨年に比べて、利用者は微増。利用者の固定化により利用率が例年ほぼ横ばいとなっている。
333050	奈良交通路線バス運行支援事業	25	A	地域から路線バス事業者を撤退させないために必要な補助である。
		26	A	路線バス維持のため、補助対象路線を拡大した。
		27	A	乗継ダイヤの調整により利用促進を図った結果、収支率の改善が見られた。
		28	A	奈良交通(株)に補助金を支出することで、路線バス維持・確保を図った。
		29	A	奈良交通(株)に補助金を支出することで、路線バス維持・確保を図った。
333060	地域公共交通に係る総合的な交通計画策定事業	26	B	宇陀市地域公共交通網形成計画の策定に必要な調査・検討を行った。

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
333070	宇陀市地域公共交通活性化再生協議会負担金	27	A	学校モビリティ・マネジメントの実施や地域住民・交通事業者・行政が参加するワークショップの実施などにより、宇陀市地域公共交通網形成計画の推進を図った。
		28	A	学校モビリティ・マネジメントの実施や「地域公共交通で巡る宇陀路探訪ガイドマップ」を配布する等、沿線住民を対象にしたモビリティ・マネジメントの実施により、宇陀市地域公共交通網形成計画の推進を図った。
		29	A	地域公共交通網形成計画の推進に係る事業の調査・検討等業務として、榛原大野線利用者・らくらくバス利用者に対し、アンケートを実施。
333080	宇陀地域公共交通活性化協議会負担金	28	A	宇陀地域公共交通に関する現況整理・奥宇陀線運行効率化計画案の策定等を行った。奥宇陀線の維持・確保のため、協議会を設立。沿線住民に対し、アンケートを実施。
		29	A	奥宇陀線貨客混載社会実験・効果検証業務を実施。
334010	桜井・宇陀・東吉野地区交通対策協議会支援事業	25	A	宇陀署管内各関係機関と連携し啓発運動実施した
		26	A	桜井署管内各関係機関と連携し啓発運動実施した
		27	A	桜井署管内各関係機関と連携し啓発運動実施した
		28	A	県警より1名の派遣により、警察署管内各機関との連携が密となった。
		29	A	県警からの派遣職員により、桜井署管内各機関と連携を密に啓発活動を行った
334020	交通安全協会分会支援事業	25	A	1日・15日の街頭指導をはじめ交通安全啓発を実施した
		26	A	1日・15日の街頭指導をはじめ交通安全啓発を実施した
		27	A	1日・15日の街頭指導をはじめ交通安全啓発を実施した
		28	A	1日・15日の街頭指導をはじめ交通安全啓発を実施した
		29	A	1日・15日の街頭指導をはじめ交通安全啓発を実施した
334030	宇陀市交通対策協議会支援事業	25	A	宇陀市の交通安全対策推進のため春秋の啓発を実施した
		26	A	宇陀市の交通安全対策推進のため春秋の啓発を実施した
		27	A	宇陀市の交通安全対策推進のため春秋の啓発を実施した
		28	A	宇陀市の交通安全対策推進のため春秋の啓発を実施した
		29	A	宇陀市の交通安全対策推進のため春秋の啓発を実施した
334040	交通安全母の会支援事業	25	A	春秋の交通安全運動期間中に家庭の目線から啓発実施した
		26	A	春秋の交通安全運動期間中に家庭の目線から啓発実施した
		27	A	春秋の交通安全運動期間中に家庭の目線から啓発実施した
		28	A	春秋の交通安全運動期間中に家庭の目線から啓発実施した
		29	A	春秋の交通安全運動期間中に家庭の目線から啓発実施した
334050	自転車等放置防止対策事業	25	A	毎月1回巡視し啓発活動に努めている。放置数は減少した(再掲141030)
		26	A	毎月1回巡視し啓発活動に努めている。放置数は減少した(再掲141030)
		27	A	毎月1回巡視し啓発活動に努めている。放置数は減少した(再掲141030)
		28	A	毎月1回巡視し啓発活動に努めている。放置数は減少した(再掲141030)
		29	A	毎月1回巡視し啓発活動に努めている。放置数は減少した。(再掲141030)
334060	交通安全施設整備事業	25	A	今後も引き続き計画的に実施予定(再掲322020)
		26	A	今後も引き続き計画的に実施予定(再掲322020)
		27	A	今後も引き続き計画的に実施予定(再掲322020)
		28	A	今後も引き続き計画的に実施予定(再掲322020)
		29	D	322020の再掲
334070	ゾーン30の設定	25	A	設定地内の中味の充実を検討していく
341010	水質保全業務(特別会計)	25	A	各種団体・住民からの苦情もなく、計画通り実施できた。
		26	A	水道施設の管理運営を実施している。
		27	A	水道施設の管理運営を実施している。
		28	A	水道施設の管理運営を実施している。
		29	A	水道施設の管理運営を実施している。
341020	未普及地域の解消(特別会計・企業会計)	25	A	計画地域については、各地区とも着実に進捗している。
		26	A	計画地域については、各地区とも着実に進捗している。
		27	A	計画地域については、各地区とも着実に進捗している。
		28	A	計画地域については、各地区とも着実に進捗している。
		29	A	計画地域については、各地区とも着実に進捗している。
341030	給水区間の施設統合事業(特別会計)	25	A	県の受水開始年度に合わせて再編推進事業を実施している。
		26	A	県水道の受水を受け施設統合に向けて再編推進事業を実施している。
		27	A	県水道の受水を受け施設統合に向けて再編推進事業を実施している。
		28	B	初期の目的を達成(事業完了)
		29	B	初期の目的を達成(事業完了)

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コー ド	事業名	年度	進行管 理基 準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
341040	老朽管の計画的更新(企業会計)	25	A	関連事業と連携を取りながら計画的に進めている。
		26	A	関連事業と連携を取りながら計画的に進めている。
		27	A	関連事業と連携を取りながら計画的に進めている。
		28	A	関連事業と連携を取りながら計画的に進めている。
		29	A	関連事業と連携を取りながら計画的に進めている。
341050	水道事業経営戦略の策定(特別会計)			
		28	B	平成29年度より10年間を計画期間として水道事業経営戦略の策定を行う(事業完了)
		29	B	平成28年度に完成し、ホームページで公表している
341060	水道給水車の配備(特別会計)			
		29	B	平成29年度に配備完了
342010	天満台地区Ⅰ工区管路更正事業(特別会計)	25	A	長寿命化計画に基づき事業を進めている。
		26	A	長寿命化計画に基づき事業を進めている。
		27	B	長寿命化計画に基づき事業実施し初期の目的を達成(事業完了)
342020	松井地区枝線整備事業(特別会計)	25	A	市街化区域内の未整備地域について整備を進めている。
		26	B	市街化区域内の未整備地域について整備し所期の目的を達成した。
		27	B	初期の目的を達成(事業完了)
342030	榛原第2中継ポンプ場長寿命化対策事業(特別会計)	26	A	長寿命化計画に基づき事業を進めている。
		27	A	計画どおり実施(次年度以降も継続予定)
		28	A	計画どおり実施(次年度以降も継続予定)
		29	A	平成26年度より5箇年計画で長寿命化計画を基に改築更新工事を実施し、計画どおり実施できている。
342040	天満台地区Ⅱ工区管路更生事業			
		27	A	計画どおり実施(次年度以降も継続予定)
		28	A	計画どおり実施(次年度以降も継続予定)
		29	A	管路カメラ調査を実施し天満台全域のカメラ調査が完了した。
342050	下水道ストックマネジメント計画策定業務委託(特別会計)			
		28	A	計画どおり実施(次年度以降も継続予定)
		29	A	平成28年度より3箇年により計画策定業務に着手し、計画どおり実施できている。
342060	固定資産台帳作成業務(特別会計)			
		29	B	固定資産台帳作成業務が完了した。
351010	急傾斜地崩壊対策事業	25	A	今後も計画的に事業実施するよう県に働きかける
		26	A	今後も計画的に事業実施するよう県に働きかける
		27	A	今後も計画的に事業実施するよう県に働きかける
		28	A	今後も計画的に事業実施するよう県に働きかける
		29	A	県事業であり、引き続き協議し計画的に実施を求める。
351020	地すべり対策事業	25	A	今後も計画的に事業実施するよう県に働きかける
		26	A	今後も計画的に事業実施するよう県に働きかける
		27	A	今後も計画的に事業実施するよう県に働きかける
		28	A	今後も計画的に事業実施するよう県に働きかける
		29	A	調査業務を継続。
351030	砂防事業	25	A	今後も計画的に事業実施するよう県に働きかける
		26	A	今後も計画的に事業実施するよう県に働きかける
		27	A	今後も計画的に事業実施するよう県に働きかける
		28	A	今後も計画的に事業実施するよう県に働きかける
		29	A	県事業であり、引き続き協議し計画的に実施を求める。

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コー ド	事業名	年度	進行管 理基 準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
	大規模建築物等耐震診断支援事業	26	B	大規模建築物の耐震診断費用(1件)について補助を行った。進捗率100%
352010	宇陀市防災行政無線整備事業	25	A	実施設計完了。
		26	A	同報系無線設備整備工事を発注、平成28年度までの3カ年の債務負担
		27	A	移動系無線設備整備事業完了、同報系無線整備事業については、出来高62%
		28	A	同報系無線整備事業完了。付帯工事一部繰り越し。
		29	B	簡易中継局、移動系中継アンテナ同報系屋内受信機取付整備事業完了。
352020	自主防災組織結成設立推進事業	25	A	設立組織への講話・訓練等の支援を実施。組織率57.85%
		26	A	設立組織への講話・訓練等の支援を実施。組織率62.13%
		27	A	設立組織への講話・訓練等の支援を実施。組織率66.71%
		28	A	設立組織への講話・訓練等の支援を実施。組織率70.95%
		29	B	設立組織への講話・訓練等の支援を実施。組織率74.53%
352030	自主防災組織資機材購入補助事業	25	A	「資機材の整備に係る補助金交付要綱」改正。交付団体7団体
		26	A	交付団体3団体
		27	A	交付団体2団体
		28	A	交付団体2団体
		29	B	交付団体3団体
352040	消防団機庫等建設事業	25	A	「大宇陀第1分団」3機庫を再編し1機庫に。消防車6台を4台に。
		26	A	再編計画に伴い大宇陀第1分団機庫を新築、旧機庫の解体整備
		27	A	再編計画に伴い大宇陀第3分団機庫の設計完了
		28	A	再編計画に従い、大宇陀第3分団機庫整備完了。榛原第1分団設計については繰り越し。
		29	B	榛原第1分団機庫設計完了。
352050	防災・防犯情報等メール配信事業	25	A	火災の発生・鎮火、気象警報等の発信を実施。
		26	A	火災の発生・鎮火、気象警報等の発信を実施。
		27	A	火災の発生・鎮火、気象警報等の発信を実施。
		28	A	火災情報、気象情報、防犯情報等を配信。教育メールとの統合を実施。
		29	A	火災情報、気象情報、防犯情報等を配信。教育メールとの統合を実施。
352060	宇陀市要援護者台帳デジタル化等事業	25	A	要援護者システム作成完了。今後、情報の一元化管理を図る。
352070	奈良県防災訓練実施事業	25	B	8月31日(土)大宇陀ふれあい交流ドームで実施。 訓練参加者66団体1,200人
352080	防災意識啓発事業	25	A	随時、啓発啓蒙を実施。
		26	A	各種防災訓練等の支援
		27	A	各種防災訓練等の支援
		28	A	各種防災訓練等の支援
		29	B	各種防災訓練等の支援
352090	地域防災計画見直し事業	26	A	地域防災計画改正業務委託発注
		27	B	地域防災計画を改正し防災会議において承認
352100	防水ハザードマップ整備・活用事業	26	A	土砂災害警戒区域との整合を図るため、次年度繰越により一斉整備
		27	B	18分割のマップを作成し、防災マニュアルとともに全戸配布を実施
352110	小型動力ポンプ付積載車購入事業	26	A	小型動力ポンプ付積載車を1台購入し消防団へ配備
		27	A	小型動力ポンプ付積載車を2台購入し消防団へ配備
		28	A	小型動力ポンプ付積載車を2台購入し消防団へ配備
		29	A	小型動力ポンプ付積載車を2台購入し消防団へ配備

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
352120	小型動力ポンプ購入事業	26	B	小型動力ポンプを5台購入し消防団へ配備
352130	市消防団員安全装備品整備事業	26	A	防火衣を安全装備品として、消防団へ配備
352140	土砂災害ハザードマップ整備・活用事業	27	B	防災ハザードマップ整備として実施済み
352150	一般コミュニティ助成事業(自主防災)	27	A	室生西谷地区へ簡易無線機器整備に対し助成
352160	新基準・消防団活動服更新事業	28	A	新基準消防団活動服を更新(菟田野地域、室生地域)
		29	B	新基準消防団活動服を更新(上着584、ズボン381)
352170	女性消防団員活動育成事業	29	B	平成28年10月に16名で結成し、平成29年度末で17名であり啓発活動を行う計画をしている。
352180	防災行政無線システム維持管理事業	29	A	防災無線整備がH29年度整備完了に伴い、平成30年度より保守契約を締結するため、内容の調整。
353020	消費者生活相談事業	25	A	多様な消費者被害に対応し、安全、安心な消費生活実現するため、相談窓口の強化・PRIに取り組む。相談件数57件
		26	A	多様な消費者被害に対応し、安全、安心な消費生活実現するため、相談窓口の強化・PRIに取り組む。相談件数59件
		27	A	多様な消費者被害に対応し、安全、安心な消費生活実現するため、相談窓口の強化・PRIに取り組む。相談件数22件
		28	A	多様な消費者被害に対応し、安全、安心な消費生活実現するため、相談窓口の強化・PRIに取り組む。相談件数48件
		29	A	多様な消費者被害に対応し、安全、安心な消費生活実現するため、相談窓口の強化・PRIに取り組む。相談件数48件
353030	署管内防犯協議会支援事業	25	A	宇陀署管内各関係機関と連携し啓発運動実施した
		26	A	桜井署管内各関係機関と連携し啓発実施
		27	A	桜井署管内各関係機関と連携し啓発実施
		28	A	県警より1名の派遣により、桜井署管内各機関との連携が密となった。
		29	A	県警からの派遣職員により、桜井署管内各機関と連携を密に啓発活動を行った
353040	宇陀地区保護司会支援事業	25	A	毎年7月の運動月間に早朝啓発運動を実施している
		26	A	毎年7月の社会を明るくする運動等啓発活動の実施
		27	A	毎年7月の社会を明るくする運動等啓発活動の実施
		28	A	毎年7月の社会を明るくする運動等啓発活動の実施
		29	A	毎年7月の社会を明るくする運動等啓発活動の実施
353050	署管内少年補導委員会支援事業	25	A	宇陀署管内各関係機関と連携し啓発を実施した
		26	A	桜井署管内各関係機関と連携し啓発を実施した
		27	A	桜井署管内各関係機関と連携し啓発を実施した
		28	A	県警より1名の派遣により、桜井署管内各機関との連携が密となった。
		29	A	県警からの派遣職員により、桜井署管内各機関と連携を密に啓発活動を行った
353060	防犯ブザー配布事業	25	A	小学校新1年生全員に配布
		26	A	小学校新1年生全員に配布
		27	A	小学校新1年生全員に配付
		28	A	小学校新1年生全員に配付
		29	A	小中学校新1年生全員に配付

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
353070	防犯パトロール事業	25	A	関係各課と連携し青色防犯パトロールを実施した
		26	A	関係各課と連携し青色防犯パトロールを実施した
		27	A	関係各課と連携し青色防犯パトロールを実施した
		28	A	関係各課と連携し青色防犯パトロールを実施した
		29	A	関係各課と連携し青色防犯パトロールを実施した
361010	自主放送事業の充実	25	D	スタジオ移転先を検討中。
		26	D	スタジオ移転先を検討中
		27	B	スタジオ移転先を検討中。動画率について、53.1%を達成
		28	B	スタジオ移転先を検討中。動画率について、54.2%を達成動画率確認
		29	B	スタジオ移転先を検討中。動画率、56.0%を達成。
361020	ツイッターの運用	25	A	庁内13アカウントにより情報発信を行った。
		26	A	庁内13アカウントにより情報発信を行った。
		27		361050 フェイスブックの運用へ移行
361030	庁内業務のIT化	25	A	セキュリティポリシーに配慮し、適切な運用・保守を行った。
		26	A	セキュリティポリシーに配慮し、適切な運用・保守を行った。情報系端末・公開系端末の更新を完了した。
		27	A	セキュリティポリシーに配慮し、適切な運用・保守を行った。
		28	A	情報系とインターネット系を分離し情報セキュリティの強化対策を実施した
		29	A	LG系とインターネット系を分離後の円滑な事務の実施を行った
361040	社会保障・税番号制度システム改修	26	A	国が示すシステムの構築(H26年度分)を完了した。
		27	A	国が示すシステムの構築(H27年度分)を完了した。
		28	A	国が示すシステムの構築(H28年度分)を完了した。
		29	A	国が示すシステムの構築を完了した。
361050	フェイスブックの運用	27	A	公式フェイスブックを新設し、情報発信に努めた。
		28	A	公式フェイスブックによるリアルタイムな情報発信に努めた。
		29	A	公式インスタグラムの開設と併せ、フェイスブックの積極的な運用に努めた
361060	議会ICT化整備事業	28	A	平成29年3月定例会より会議システムの本格運用を実施した。
		29	A	①資料を受け取るタイムラグが無く常に最新情報の共有が可能となった。 ②スケジュールやファイル管理・災害時の情報収集と緊急連絡が可能となった。 ③印刷物の省資源化と印刷にかかる労務が軽減された。
361070	議場映像配信システム更新事業			
		29	A	①機器を更新しデジタル化したことにより、鮮明な画像と音声でテレビ中継を行っている。
361080	地域ケーブルテレビネットワーク整備事業			
		29	B	強朝化(二重化)を行った
361090	電子入札システム導入事業			
		29	A	電子入札システム導入業務委託によりシステム構築を実施

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
-------	-----	----	--------	-----------------------

第3章

年度	進行管理基準	事業数
25	A	54
	B	1
	C	1
	D	4
	総事業数	60
26	A	64
	B	5
	C	0
	D	5
	総事業数	74
27	A	67
	B	7
	C	0
	D	5
	総事業数	79
28	A	66
	B	8
	C	2
	D	3
	総事業数	79
29	A	57
	B	17
	C	4
	D	8
	総事業数	86

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
第4章 一人ひとりが輝き個性・創造を育むまち				
411010	各種人権集会・研修会の開催	25	A	4/11「人権を確かめあう日」市民の集い(123人)、7/6差別をなくす市民集会(258人)、12/7平和と人権を考える集い(111人)を開催。参加者からは非常に好評であったが、参加者の年齢層が偏っているため、内容等に創意工夫が必要である。人権セミナー(指導者養成講座・4回・受講者延人数:98人)を開設。
		26	A	4/11「人権を確かめあう日」市民の集い(120人)、7/12差別をなくす市民集会(270人)、12/7人権を考えるつどい(500人)を開催。人権を考えるつどいは、法務局等と共催し多数の参加者を得られ、好評であった。人権セミナー(指導者養成講座・4回・受講者延人数:105人)を開設。
		27	A	7/4差別をなくす市民集会(270人)、12/6人権を考えるつどい(90人)を開催。講演や映画の内容は、参加者からは好評であった。人権セミナー(指導者養成講座・4回・受講者延人数:124人)を開設。
		28	A	4/11「人権を確かめあう日」市民の集い(118人)、7/9差別をなくす市民集会(209人)、12/3人権を考えるつどい(118人)を開催。映画、講演の内容は参加者から好評であった。差別をなくす市民集会は、大雨のため例年と比べ参加者が少なかった。人権セミナー(指導者養成講座・4回・受講者延人数:115人)を開設。
		29	A	4/11「人権を確かめあう日」市民の集い(116人)、7/9差別をなくす市民集会(208人)、12/3人権を考えるつどい(118人)を開催。人権セミナー(指導者養成講座・4回・受講者延人数:115人)を開設。
412010	人権相談の充実	25	A	人権擁護委員による人権相談を各地域で毎月1回、6月・7月・12月に特設相談を開設。(相談延件数:17件) (人権推進課窓口での相談延件数:14件)
		26	A	人権擁護委員による人権相談を各地域で毎月1回、6月・7月・12月に特設相談を開設。(相談延件数:19件) (人権推進課窓口での相談延件数:18件)
		27	A	人権擁護委員による人権相談を毎月2回、6月・7月・12月に特設相談を開設した。(相談延件数:15件) また、人権推進課の窓口や電話での相談業務を行った。(人権推進課での相談延件数:12件)
		28	A	人権擁護委員による人権相談を毎月2回、6月・7月・12月に特設相談を開設した。(相談延件数:10件) また、人権推進課の窓口や電話での相談業務を行った。(人権推進課での相談延件数:25件)
		29	A	人権擁護委員による人権相談を毎月2回、6月・7月・12月に特設相談を開設した(相談延件数:8件)。また、人権推進課の窓口や電話での相談業務を行った。
421010	男女共同参画講演事業	25	A	2月15日(土)室生振興センターで開催(91人) 人権擁護委員によるプレゼンテーション・講演 前日の積雪のため参加者が減少したため、開催時期の検討が必要である。
		26	A	3月15日(土)室生振興センターで開催(136人) 絵本作家による講演 絵本の読み聞かせということもあり、親子づれや、若い世代の方の参加が多く見受けられた。
		27	A	3月12日(土)農林会館で開催(105人) 人権擁護委員によるプレゼンテーション・講演 講演での絵本ライブ、人形劇等のキッズコーナーを設け、創意工夫を凝らした集会として開催できた。
		28	A	3月18日(土)農林会館で開催(70人) 人権擁護委員によるプレゼンテーション・講義 これまでの講演形式から講座形式に変え若年層が興味を示す内容で実施した。
		29	A	3月4日(日)宇陀市文化会館で男女共同参画集会を開催(643人)。人権擁護委員によるプレゼンテーションの後、講演会を実施。講演の内容は大好評であった。
421020	男女共同参画計画策定事業(第2次)			
		28	B	最適な委託業者の選定にあたり、公募型プロポーザルの実施、プレゼンテーションの日程調整等により不測の日数を要したとともに、アンケート調査の実施に向けて、ワークショップやアンケート内容の精査、また、事業所選定に関係機関との調整に時間を要したため、平成28年度はアンケート調査のみ実施し、計画策定については平成29年度に予算繰越を行い計画を策定する。
		29	A	男女共同参画計画(第2次)を策定した。

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
422010	政策形成・意思形成の場へ女性の参画推進	25	A	関係部署に各審議会等への女性委員の積極的登用を要請(審議会等16.6%、委員会等5.6%※平成24年度末)
		26	A	関係部署に各審議会等への女性委員の積極的登用を要請(審議会等16.6% ※平成25年度末)
		27	A	関係部署に各審議会等への女性委員の積極的登用を要請(審議会等18.4% ※平成26年度末)
		28	B	関係部署に各審議会等への女性委員の積極的登用を要請(審議会等17.2% ※平成27年度末)
		29	A	関係部署に各審議会等への女性委員の積極的登用を要請(審議会等18.04% ※平成28年度末)
423010	ワーク・ライフ・バランスの推進	25	A	職員及び職員の配偶者の出産時に、各種届出の案内や育児休業等の制度の周知、職員の家族の病気等の場合、介護休暇等の周知を行っている。年次有給休暇の取得促進や、リフレッシュ休暇の取得促進も適時行っている。(人事課) 男女共同参画期間での啓発活動。各種人権集会で託児所の開設。(人権推進課)
		26	A	職員及び職員の配偶者の出産時に、各種届出の案内や育児休業等の制度の周知、職員の家族の病気等の場合、介護休暇等の周知を行っている。年次有給休暇の取得促進や、リフレッシュ休暇の取得促進も適時行っている。
		27	A	職員及び職員の配偶者の出産時に、各種届出の案内や育児休業等の制度の周知、職員の家族の病気等の場合、介護休暇等の制度の周知を行っている。また、年次有給休暇やリフレッシュ休暇の取得を促進すると共に、特に7月～9月には節電対策も兼ね、毎週水曜日のノー残業デーに金曜日も加え、週2日、定時退庁を促し身心のリフレッシュを図っている。(人事課) 男女共同参画期間での啓発活動。各種人権集会で託児所の開設。(人権推進課)
		28	A	職員及び職員の配偶者の出産時に、各種届出の案内や育児休業等の制度の周知、職員の家族の病気等の場合、介護休暇等の制度の周知を行っている。また、年次有給休暇やリフレッシュ休暇の取得を促進すると共に、特に7月～9月には節電対策も兼ね、毎週水曜日のノー残業デーに金曜日も加え、18時までの定時退庁を促し身心のリフレッシュを図っている。(人事課) 男女共同参画期間での啓発活動。各種集会での託児所の開設。(人権推進課)
		29	A	職員及び職員の配偶者の出産時に、各種届出の案内や育児休業等の制度の周知、職員の家族の病気等の場合、介護休暇等の制度の周知を行っている。また、年次有給休暇やリフレッシュ休暇の取得を促進すると共に、特に7月～9月には節電対策も兼ね、毎週水曜日のノー残業デーに金曜日も加え、18時までの定時退庁を促し身心のリフレッシュを図っている。(人事課) 男女共同参画期間での啓発活動。各種集会での託児所の開設(人権推進課)
423020	市女性の会補助事業	25	A	女性の会へ補助金事業を実施し、活動支援を行った。
		26	A	女性の会へ補助金事業を実施し、活動支援を行った。
		27	A	女性の会へ補助金事業を実施し、活動支援を行った。
		28	A	女性の会へ補助金事業を実施し、活動支援を行った。
		29	A	女性の会への補助金交付。自主事業をサポート。
424010	女性へのエンパワメント促進及びチャレンジ支援	25	A	男女共同参画週間での啓発活動 県や関係機関と連携し、情報提供を行う。
		26	A	男女共同参画週間での啓発活動 県や関係機関と連携し、情報提供を行う。
		27	A	女性の就職サポートセミナーを11/22と2/5の2日間開講(参加者数:31名)
		28	A	女性の就職サポートセミナーを1/24と2/7の2日間開講(参加者数:33名)
		29	A	女性の就職サポートセミナーを、1/23・1/30の2日間開講(参加者数:26名)
425010	DV相談事業	25	A	女性のカウンセラーを配置し、毎月1回相談事業を実施、また人権推進課窓口及び電話相談に迅速対応。(相談延件数:8件)
		26	A	女性のカウンセラーを配置し、毎月1回相談事業を実施、また人権推進課窓口及び電話相談に迅速対応。(相談延件数:13件)
		27	A	女性のカウンセラーを配置し、毎月1回相談事業を実施、また人権推進課窓口及び電話相談に迅速対応。(相談延件数:5件)
		28	A	女性のカウンセラーを配置し、毎月1回相談事業を実施、また人権推進課窓口及び電話相談に迅速対応。(相談延件数:18件)
		29	A	女性カウンセラーを配置し、毎月1回相談事業を実施。また人権推進課にて、窓口及び電話による相談に対応。(相談延件数:6件)
431010	小中学生基礎学力向上事業	25	B	学力向上プロジェクト終了
431020	教育センター事業	25	A	教職員研修を実施
		26	A	教職員研修、特別支援教育専門家チーム派遣、保育の質向上研修を実施
		27	A	教職員研修及び研究論文等の募集し知恵袋として刊行
		28	A	教職員研修及び研究論文等の募集し知恵袋として刊行
		29	A	教職員研修及び研究論文等を募集し知恵袋として刊行

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
431030	教育相談事業	25	A	週1回臨床心理士による相談を実施
		26	A	週1回臨床心理士による相談、発達検査を実施
		27	A	週2回臨床心理士による相談、発達検査を実施
		28	A	週2回臨床心理士による相談、発達検査を実施
		29	A	週2回臨床心理士による相談、発達検査を実施
431040	適応指導教室(はばたき)	25	A	週2日の開室
		26	A	週2日の開室
		27	A	週2日の開室
		28	A	週2日の開室
		29	A	週2日の開室
431050	通級指導教室(ほほえみ)	25	A	榛原小学校内に設置
		26	A	該当児・保護者・教職員に適切で専門的な指導を行った。
		27	A	該当児・保護者・教職員に適切で専門的な指導を行った。
		28	A	該当児・保護者・教職員に適切で専門的な指導を行った。
		29	A	該当児・保護者・教職員に適切で専門的な指導実施
431060	安全安心メール配信システム運営事業	25	A	保護者を対象としたメール配信システムを構築
		26	A	保護者・教職員・事務局職員を対象としたメール配信システムを構築
		27	A	保護者・教職員・事務局職員を対象としたメール配信システムを構築
		28	A	危機管理課のシステムに統合して実施
		29	A	保護者・教職員・事務局職員を対象としたメール配信システムを構築
431070	外国青年招致事業	25	A	中学校に2名を配置
		26	A	中学校に2名を配置
		27	A	中学校に2名を配置
		28	A	中学校に2名を配置
		29	A	中学校に2名を派遣
431080	外国語活動指導助手設置事業	25	A	幼稚園・保育所・小学校に1名を派遣
		26	A	幼稚園・保育所・小学校・子育て支援センターに1名を派遣
		27	A	幼稚園・保育所・小学校・子育て支援センターに1名を派遣
		28	A	幼稚園・保育所・小学校・子育て支援センターに2名を派遣
		29	A	幼稚園・保育所・小学校・子育て支援センターに2名を派遣
431090	学校教育支援事業(ようこそ！サイエンスラボ)	25	A	青翔高校出前授業、JAXA学校支援事業を実施
		26	A	青翔高校出前授業、JAXA学校支援事業を実施
		27	A	青翔高校出前授業、JAXA学校支援事業を実施
		28	A	青翔高校出前授業、JAXA学校支援事業を実施
		29	A	青翔高校出前授業、JAXA学校支援事業を実施
431100	スクールカウンセラー設置事業	25	A	小中学校にスクールカウンセラーを配置
		26	A	小中学校にスクールカウンセラーを配置
		27	A	小中学校にスクールカウンセラーを配置
		28	A	小中学校にスクールカウンセラーを配置
		29	A	小中学校にスクールカウンセラーを巡回派遣
431110	就学援助事業	25	A	経済的理由による就学困難な児童生徒の保護者に援助
		26	A	経済的理由による就学困難な児童生徒の保護者に援助
		27	A	経済的理由による就学困難な児童生徒の保護者に援助
		28	A	経済的理由による就学困難な児童生徒の保護者に援助
		29	A	経済的理由による就学困難な児童生徒の保護者に援助
431120	遠距離通学対策事業	25	A	通学距離が5kmを超える生徒に対して通学費の一部を援助
		26	A	通学距離が5kmを超える生徒に対して通学費の一部を援助
		27	A	通学距離が5kmを超える生徒に対して通学費の一部を援助
		28	A	通学距離が5kmを超える生徒に対して通学費の一部を援助
		29	A	通学距離が5kmを超える生徒に対し通学費の一部を援助
431130	ぬくもり修学奨励資金支給事業	25	A	就学困難な生徒に対して入学支度金の支給
		26	A	就学困難な生徒に対して入学支度金の支給
		27	A	就学困難な生徒に対して入学支度金の支給
		28	A	就学困難な生徒に対して入学支度金の支給
		29	A	就学困難な生徒に対して入学支度金の支給
431140	学びの広場UDAプラン	26	A	専門家を招き公開授業の実施
		27	B	専門家を招き公開授業の実施。次年度は学びの創造UDAプラン。
		28	A	学びの創造UDAプラン。(2年間の学力向上)プロジェクト
		29	A	H28より「学びの創造UDAプラン」2年間の学力向上プロジェクトとして実施
431150	子どもの夢を育てる事業「夢の教室」	27	A	市内小学校5年生に対し実施
		28	A	市内小学校5年生に対し実施
		29	A	市内小学校5年生に対し実施

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
431160	学力・学習状況調査	28	A	小学校5年生・中学校2年生対象で実施
		29	A	小学校5年生・中学校2年生対象で実施
431170	子どもたちの夢を育む育成事業	28	A	楽器の生演奏を子どもたちに聴いてもらう
		29	A	市内公立幼保3～5歳児が音楽会を楽しむ
432010	小学校施設の耐震補強事業・大規模改修	25	A	榛原小学校校舎耐震工事実施
		26	A	榛原小学校体育館改築・榛原東小学校体育館耐震工事実施
		27	A	榛原西小学校体育館耐震工事実施(継続中)
		28	A	榛原西小学校体育館耐震工事実施
		29	A	榛原東小渡廊下耐震改修・榛原西小学校舎児童用便所改修設計実施
432020	中学校施設の耐震補強事業・大規模改修	25	A	大宇陀中学校校舎耐震工事実施
		26	A	室生中学校体育館耐震工事実施
		27	A	榛原中学校校舎耐震工事実施(継続中)
		28	A	榛原中学校校舎耐震工事実施
		29	A	榛原中学校校舎大規模改修工事実施
432030	給食食材放射能検査事業	25	A	出荷制限指示の対象としている県を産地とする食材の検査を実施
		26	B	出荷制限指示の対象としている県を産地とする食材の検査を実施
432040	大宇陀小学校スクールバス購入事業	26	B	スクールバス2台を購入
432050	菟田野中学校大規模改修事業	26	A	設計業務を実施
		27	D	保留(国庫補助未採択のため、財源検討中)
		28	A	予算確保
		29	B	菟田野中学校大規模改修工事完了
432060	室生中学校校舎等改修事業	26	A	トイレ等の改修を実施
		27	B	室生小学校仮校舎への改修
			B	平成27年度で事業完了
432070	室生小学校再編統合事業	27	A	体育館改築、校舎改修の実施、学校統合に向けた調整会議実施
432080	菟田野中学校トイレ等修繕	27	B	トイレ改修を実施
432100	室生地域教育施設用備品購入	27	A	室生こども園にコンビネーション遊具を設置
432110	市内中学校デジタル教科書導入事業	28	B	数学・英語・理科・地理・歴史・公民のデジタル教科書の導入
		29	B	数学・英語・理科・地理・歴史・公民のデジタル教科書の導入
432120	学校給食地産地消促進事業	27	A	計画どおり実施できた。
		28	A	計画どおり実施できた。
		29	A	学校給食をととして地産地消の促進を図り「食育」を推進する

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
441010	図書館機能拡充事業	25	A	適切な蔵書収集を行い、各地域ポストの利用を定着。
		26	A	適切な蔵書収集中。子ども読書活動推進計画に基づき実施中。
		27	A	幼稚園・小学校等への団体貸出を実施し機能拡大を図る。
		28	A	計画どおり実施できた。
		29	A	計画通り実施できた
441020	自治会集会所・公民館改修整備事業	25	A	H25年度は執行済。要望に基づき次年度以降も継続
		26	A	H26年度も要望に基づき実施。
		27	A	H27年度も要望に基づき実施。(総務課) H27年度は要望無し。要望に基づき次年度以降も継続。(菟田野地域事務所) H27年度も要望に基づき修繕分を実施。(室生地域事務所)
		28	A	H28年度も要望に基づき実施。(総務課) H28年度も要望に基づき修繕分を実施。(大宇陀地域事務所) H28年度は要望無し。要望に基づき次年度以降も継続(菟田野地域事務所) H28年度も要望に基づき修繕分を実施。(室生地域事務所)
		29	D	平成29年度については、事業要望が無かった。(菟田野地域事務所)
441030	各種講座・教室事業	25	A	計画どおり実施できた。定期講座から自主グループ登録実績有。
		26	A	計画どおり実施できた。定期講座から自主グループ登録実績有。
		27	A	計画どおり実施できた。
		28	A	計画どおり実施できた。
		29	A	計画通り実施できた。
441040	市美術展事業	25	A	展覧会会場が点々と変更し、昨年より市役所4階・5階を使用して開催。同会場での開催が今年で2年目となり、鑑賞に来られる市民方に展示方法や会場の選定について、大変喜ばれている。
		26	A	118点の出展をいただき、1000人を超える来場者があった。
		27	A	110点の出展をいただき、750人を超える来場者があった。
		28	A	計画通り実施ができた。100点の出展、668人を超える来場者があった。
		29	A	庁舎内で美術展覧会を実施。
441050	地域公民館活動支援補助事業	25	A	計画どおり実施できた。
		26	A	計画どおり実施できた。(H29年度で廃止)
		27	A	計画どおり実施できた。(H29年度で廃止)
		28	A	計画どおり実施できた。(H29年度で廃止)
		29	B	計画通り実施できた。(平成29年度で廃止)
441060	市文化協会補助事業	25	A	自主運営となり2年が経過、今までの展示会や発表会以外に新しく年数回の市民参加型体験学習会を開催。
		26	A	文化協会へ補助金事業を実施し、活動支援を行った。
		27	A	文化協会へ補助金事業を実施し、活動支援を行った。
		28	A	文化協会へ補助金事業を実施し、活動支援を行った。
		29	A	文化協会への補助金交付。自主事業をサポート。
441070	寄贈資料の管理運用事業	26	A	8月1日より菟田野図書室として運用できるよう計画的に進行中。
		27		(441090と統合)
441080	文化会館舞台照明調光操作卓改修	26	B	計画通り実施できた。
441090	寄贈書管理事業	27	A	計画通り実施できた。8月1日ワールドメイプルパーク内に寄贈図書室「玩槓文庫」開室。土日開館実施
		28	A	計画通り実施できた。8月記念イベントを開催し、広報でも周知を図った。
		29	A	計画通り実施できた
441100	宇陀市子ども読書活動推進計画	27	A	幼稚園・小中学校連絡会を年2回開催し、団体貸出等の利用を促すことができた。
		28	A	小学校への図書室支援を行い、学校図書室との連携を進めることができた。
441110	宇陀市榛原総合センター大規模改修工事	28	A	平成29年度工事執行に向けて基本設計を当該年度中に完了。
		29	B	計画通り実施し、完了した

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
442010	子ども活動支援事業	25	A	学校地域パートナーシップ事業を、市内小・中学校10校で実施した。
		26	A	学校地域パートナーシップ事業を、市内全小・中学校で実施した。
		27	A	学校地域パートナーシップ事業を、市内全小・中学校で実施した。
		28	A	学校地域パートナーシップ事業を、市内全小・中学校で実施した。
		29	A	学校地域パートナーシップ事業を、市内全小・中学校で実施した。
442020	子どもフェスタ事業	25	A	関係団体、有志者が実行委員となり、実施。工夫をこらした内容となっている。参加者も年々増加傾向である。
		26	A	実行委員会を組織し企画から運営まで実施。参加者は1600人を超えた。
		27	A	実行委員会を組織し企画から運営まで実施。参加者は1400人を超えた。
		28	A	実行委員会を組織し企画から運営まで実施。(当日は、台風の影響により中止)
		29	A	実行委員会への補助金交付。事業をサポート。参加者は1600人を超えた。
442030	青少年育成支援事業	25	A	青少年健全育成協議会活動支援を実施。
		26	A	青少年健全育成協議会活動支援を実施。
		27	A	青少年健全育成協議会活動支援を実施。
		28	A	青少年健全育成協議会活動支援を実施。
		29	A	青少年健全育成協議会への補助金交付。事業をサポート。
451010	体育施設長寿命化事業	25	A	体育施設の和式トイレ約1/3を洋式トイレに改修した
		26	A	総合体育館の老朽化に伴う大規模改修工事を実施した。
		27	A	温水プール室内トイレの天井等の修繕及び施設機器の修繕を実施した。
		28	A	温水プールの熱源機器の修繕及び施設機器の修繕を実施した。
		29	A	温水プールの熱源機器2台の入替と、施設設備、器具の修繕を実施した。
451020	市民スポーツ大会事業	25	A	20競技実施。
		26	A	20競技実施。
		27	A	20競技実施。
		28	A	20競技実施。
		29	A	体育協会を通じて、活動に対し補助金交付。事業をサポート。
451030	全国高校総体事業	26	A	大会開催に向け、実行委員会を組織した。
		27	A	大会期間中選手約1,000人が熱戦を繰り広げ、16,000人の観戦者が来場した。
452010	総合型地域スポーツクラブの育成	25	A	市内団体が取り組んでおり、年間5回軽スポーツの教室を開催
		26	A	市内団体が取り組んでおり、年間5回軽スポーツの教室を開催
		27	A	市内団体が取り組んでおり、年間5回軽スポーツの教室を開催
		28	A	市内団体が取り組んでおり、年間5回軽スポーツの教室を開催
		29	A	市内団体が取り組んでおり、年間5回軽スポーツの教室を開催
452020	市民マラソン大会事業	25	A	1,787人参加し、ボランティア440人の参加で実施をした。
		26	A	1,787人参加し、ボランティア約400人の参加で実施をした。
		27	A	1,767人参加し、ボランティア約400人の参加で実施をした。
		28	A	1,829人参加し、ボランティア約400人の参加で実施をした。
		29	A	1,693人参加し、ボランティア約400人の参加で実施をした。
452030	ラジオ体操事業	25	A	夏休み期間中、市内5ヶ所で実施をした。
		26	A	夏休み期間中、市内小学校(雨天中止3カ所)・総合運動場を会場に実施した。
		27	A	総合運動場において実施した。約500人にご参加いただいた。
		28	A	各地域におけるラジオ体操会への活動支援を行った。
		29	A	総合運動場において実施。約700人の参加により実施。
452040	スポーツ推進委員	25	A	各自治会からラジオ体操の派遣依頼や体力測定の指導依頼等が多数要望があった。スポーツ推進委員が市民に知られるようになってきた。
		26	A	スポーツ推進委員が市民に知られるようになってきており、スポーツ指導の要望が多く寄せられている。研修会などを通じ、自らの研鑽にも努めている。
		27	A	スポーツ推進委員が市民に知られるようになってきており、スポーツ指導の要望が多く寄せられている。研修会などを通じ、自らの研鑽にも努めている。また、スポーツ推進委員の活動状況等を市のホームページに掲載した。
		28	A	スポーツ推進委員への指導の要望が多く寄せられている。研修会などを通じ、自らの研鑽にも努めている。また、スポーツ推進委員の活動状況等を市のホームページに掲載した。
		29	A	スポーツ推進委員会による各地域への指導を実施。
452050	各種スポーツ団体支援	25	A	スポーツ少年団の活動支援を実施。
		26	A	スポーツ少年団の活動支援を実施。
		27	A	スポーツ少年団の活動支援を実施。
		28	A	スポーツ少年団の活動支援を実施。
		29	A	スポーツ少年団等への補助金交付。事業のサポート。

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
452060	宇陀市駅伝チャレンジ大会事業	25	A	6チーム42名の参加があり、計画通りに実施をした。今後は参加人数を増やす工夫が必要である。
		26	A	昨年度より多い10チーム80名の参加があり、計画通り実施した。
		27	A	11チーム91名の参加があり、計画通り実施した。
		28	A	13チーム100名の参加があり、計画通り実施した。
		29	A	14チーム106名の参加があり、計画通り実施した。
452070	市体育協会補助事業	25	A	体育協会へ補助金事業を実施し、支援した。
		26	A	体育協会へ補助金事業を実施し、支援した。
		27	A	体育協会へ補助金事業を実施し、支援した。
		28	A	体育協会へ補助金事業を実施し、支援した。
		29	A	体育協会へ補助金事業を実施し、支援した。
452080	自転車のまちづくり事業			
		28	A	看板1基設置 スタンド23台、空気入れ23個購入及び各施設設置
		29	A	スタンド20台、空気入れ20台、タイヤチューブ100個購入及びコンビニ等に設置

第4章

年度	進行管理基準	事業数
25	A	42
	B	1
	C	0
	D	0
	総事業数	43
26	A	45
	B	3
	C	0
	D	0
	総事業数	48
27	A	47
	B	3
	C	0
	D	1
	総事業数	51
28	A	48
	B	3
	C	0
	D	0
	総事業数	51
29	A	46
	B	5
	C	0
	D	1
	総事業数	52

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コー ド	事業名	年度	進行管 理基 準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
第5章 地域資源を活かした産業・交流振興のまち				
511010	中山間地域直接支払事業	25	A	41集落協定に対し交付金を交付した。
		26	A	41集落協定に対し交付金を交付した。
		27	A	32集落協定に対し交付金を交付した。
		28	A	32集落協定に対し交付金を交付した。
		29	A	32集落協定に対し交付金を交付した。
511020	多面的機能支払交付金事業	25	A	共同・向上活動13活動組織、共同活動9活動組織に対し交付金を交付した。
		26	A	共同・向上活動13活動組織、共同活動9活動組織に対し交付金を交付した。
		27	A	共同・向上活動14活動組織、共同活動13活動組織に対し交付金を交付した。
		28	A	共同・向上活動15活動組織、共同活動13活動組織に対し交付金を交付した。
		29	A	共同・向上活動15活動組織、共同活動13活動組織に対し交付金を交付した。
511030	獣肉(猪・鹿)利用推進調査事業	25	B	調査結果は今後の事業への判断材料とする
511040	有害鳥獣防除施設設置事業	25	A	市内全域で約12.5km分の設置へ補助金を交付する。
		26	A	市内全域で約11.5km分の設置へ補助金を交付する。
		27	A	市内全域で約13.4km分の設置へ補助金を交付する。
		28	A	市内全域で約16.5km分の設置へ補助金を交付する。
		29	A	市内全域で約18.6km分の設置へ補助金を交付する。
511050	有害鳥獣防除ライセンス取得支援事業	25	A	10名へ補助金を交付する。
		26	A	29名へ補助金を交付する。
		27	A	26名へ補助金を交付する。
		28	A	狩猟免許新規取得者11名、登録更新者90名へ補助金を交付する。
		29	A	狩猟免許新規取得者5名、登録更新者102名へ補助金を交付する。
511060	有害鳥獣駆除事業	25	A	市内全域で618頭分の駆除へ補助金を交付する。
		26	A	市内全域で866頭分の駆除へ補助金を交付する。
		27	A	市内全域で714頭分の駆除へ補助金を交付する。
		28	A	市内全域で1,006頭分の駆除へ補助金を交付する。
		29	A	市内全域で1,390頭分の駆除へ補助金を交付する。
511070	有害鳥獣駆除個体処分支援事業	25	A	事故死した57頭の火葬処理を行う。
		26	A	事故死した63頭の火葬処理を行う。
		27	A	事故死した118頭の火葬処理を行う。
		28	A	事故死した99頭の火葬処理を行う。
		29	A	事故死した86頭の火葬処理を行う。
511080	有害鳥獣駆除集落取組支援事業	25	A	有害鳥獣駆除に取り組む集落5地区へ補助金を交付する。
		26	A	有害鳥獣駆除に取り組む集落6地区へ補助金を交付する。
		27	A	有害鳥獣駆除に取り組む集落4地区へ補助金を交付する。
		28	A	有害鳥獣駆除に取り組む集落1地区へ補助金を交付する。
		29	B	事業の申請なし
511090	獣害につよい里山づくり事業	25	A	3.52hAを整備
		26	D	未実施
		27	A	2.29hAを整備
511100	猟友会支援事業	25	A	計画どおり実施
511110	宇陀・名張地域鳥獣害防止広域対策事業	25	A	計画どおり実施
		26	A	計画どおり実施
		27	A	計画どおり実施
		28	A	広域対策協議会が実施する事業に対して負担金を交付する。
		29	A	広域対策協議会が実施する事業に対して負担金を交付する。
511120	鳥獣被害対策実施隊員報酬	25	A	15名へ報酬支払

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
511130	土地改良施設維持補修事業	25	B	農道ナルミ線の舗装を補修工事により実施する。
		26	B	井堰及び農道補修の応急工事を実施する。
		27	B	農道への交通安全施設工事を実施する。
		28	B	農道への交通安全施設工事を実施する。
		29	B	農道への交通安全施設工事を実施する。
511140	ふるさと復興協力隊事業	25	A	協力隊員1名が活動
		26	A	協力隊員1名が活動
		27	B	6月まで協力隊員1名が活動
511150	暗渠排水設置補助・農地、農業用施設維持管理に伴う重機借上げ助成・新設雨除ハウス設置補助	25	B	暗渠5名、雨除ハウス2名、重機26名へ補助
		26	B	暗渠2名、雨除ハウス3名、重機42名へ補助
		27	B	暗渠4名、雨除ハウス2名、重機20名へ補助
		28	B	34団体へ重機借上げの助成金を交付する。
		29	B	26団体へ重機借上げの助成金を交付する。
511160	県営一般農道整備事業	25	A	奈良県へ分担金を支払う。
		26	A	奈良県へ分担金を支払う。
		27	A	奈良県へ分担金を支払う。
		28	A	奈良県へ分担金を支払う。
		29	A	奈良県へ分担金を支払う。
511170	農地台帳システム整備事業	26	A	2路線の台帳整備が完了
511180	農地中間管理事業業務委託	26	D	対象者なし
		27	A	管理事業の業務内容について、案内パンフレットを作成し農業者に配布する。
		28	A	農地現地確認実施者用の事務用品の購入を行う。
		29	A	農地現地確認実施者用の事務用品の購入を行う。
512010	新規就農者確保事業	25	A	新規就農者7名に給付金の給付を行う。
		26	A	新規就農者8名に給付金の給付を行う。
		27	A	新規就農者3名に給付金の給付を行う。
		28	A	新規就農者7名に給付金の給付を行う。
		29	A	新規就農者7名に給付金の給付を行う。
512020	機構集積協力金事業	25	B	今年度の要望無し
		26	D	対象者なし
		27	D	対象者なし
		28	D	対象者なし
		29	D	対象者なし
512030	経営体育成支援事業	25	B	人・農地プラン作成条件が新たに加わり申請無し
		26	A	融資主体型で2経営体に支援を行う。
		27	A	融資主体型で2経営体に支援を行う。
		28	A	融資主体型で3経営体に支援を行う。
		29	A	融資主体型で1経営体に支援を行う。
512040	被災農業者向け経営体育成支援事業	26	A	H25大雨による被災4経営体
513010	6次産業化推進整備事業	25	A	六次産業企業誘致に取り組む。
		26	B	農産物加工所整備事業完了
513020	宇陀市水田活用振興作物助成交付金事業	25	A	12.3hAの作付け、51名に対して助成金の交付を行う。
		26	A	13.16hAの作付け、55名に対して助成金の交付を行う。
		27	A	11.36hAの作付け、44名に対して助成金の交付を行う。
		28	A	14.02hAの作付け、49名に対して助成金の交付を行う。
		29	A	12.68haの作付け、52名に対して助成金の交付を行う。
513030	環境保全型農業直接支援対策事業	25	A	有機JAS認証の土地所有者を中心に10名へ補助金の交付を行う。
		26	A	有機JAS認証の土地所有者を中心に10名へ補助金の交付を行う。
		27	A	有機JAS認証の土地所有者を中心に4組織と2個人へ補助金の交付を行う。
		28	A	有機JAS認証の土地所有者を中心に6組織へ補助金の交付を行う。
		29	A	有機JAS認証の土地所有者を中心に12人へ補助金の交付を行う。

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
513040	地域経済循環創造事業補助事業	26	B	葉草レストランは多くの人で賑わっており、地域循環に貢献。黒字経営である。
514010	駅前物産館整備事業	25	A	事業計画書を策定した。
		26	A	来年度事業計画書の見直しを予定
		27	A	関係機関と実施に向け協議
		28	A	関係機関との調整
		29	A	事業用地の一部を取得
514020	各直販所連携事業	25	D	産業支援機構の推進体制の中で検討を行う。
		26	D	産業支援機構の推進体制の中で検討を行う。
		27	D	産業支援機構の推進体制の中で検討を行う。
		28	D	産業支援機構の推進体制の中で検討を行う。
		29	D	産業支援機構の推進体制の中で検討を行う
514030	宇陀市水田活用振興作物助成交付金事業	25	A	12.3hAの作付け、51名に対して助成金交付(再掲513020)
		26	A	(再掲513020)
		27	A	(再掲513020)
		28	A	(再掲513020)
		29	A	12.68haの作付け、52名に対して助成金の交付を行う。
514040	特産品等認定・開発補助事業	25	A	認定件数5件、開発補助事業1件(208千円)
		26	A	開発補助事業2件(972千円)
		27		(523080へ統合)
514050	南部・東部振興物産販売促進支援事業	27	A	都市圏での物産販売、PR事業を実施
		28	A	都市圏での物産販売、PR事業を実施
		29	B	市内の物産販売についての取組みをおこなった。
515010	宇陀市産木材利用促進事業	25	A	内装材9件530.6㎡、構造材1件5.9㎡利用を促進する。
		26	A	内装材15件1,263.9㎡利用を促進する。
		27	A	内装材26件1,468.0㎡の利用を促進する。
		28	A	内装材19件639㎡、構造材3件8.1㎡の利用を促進する。
		29	A	内装材11件、構造材6件の利用を促進する。
515020	県産材生産進事業	25	A	1,700m3の間伐材を搬出する。
		26	A	1,560m3の間伐材を搬出する。
		27	A	1,520m3の間伐材を搬出する。
		28	A	1,951m3の間伐材を搬出する。
		29	A	1,850m3の間伐材を搬出する。
516010	美しい森林づくり基盤整備交付金事業	25	A	88.27hAの間伐及び、3352mの作業道を整備する。
		26	A	86.61hAの間伐及び、5500mの作業道を整備する。
		27	A	129.74hAの間伐及び、4488mの作業道を整備する。
		28	A	171.45hAの間伐及び、5,556mの作業道を整備する。
		29	A	94.78haの間伐及び、3,620mの作業道を整備する。
517010	宇陀市里山広葉樹林再生事業	25	A	広葉樹林への転換1件
		26	A	広葉樹林への転換2件(菟田野・榛原)
		27	A	広葉樹林への転換2件(菟田野・大宇陀)
		28	A	広葉樹林への転換2件(菟田野・大宇陀)
		29	A	広葉樹林への転換2件(室生・大宇陀)
517020	森林整備地域活動支援交付金事業	25	C	補助要件が厳しくなり、活用が出来なかった
		26	C	補助要件が厳しくなり、活用が出来なかった
		27	A	森林6.5hAの境界画定に交付金を交付
		28	C	事業の申請なし。
		29	D	事業の申請なし。
517030	森林環境税施業放置林整備事業	25	A	施業放置森林の強度間伐を185.90hA実施する。
		26	A	施業放置森林の強度間伐を126.73hA実施する。
		27	A	施業放置森林の強度間伐を92.78hA実施する。
		28	A	施業放置森林の強度間伐を92.78hA実施する。
		29	A	施業放置森林の強度間伐を89.29ha実施する。
517040	森林とふれあい推進事業	27	A	森林内の遊歩道83mの整備
		28	C	予算計上なし
		29		

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
521010	榛原駅周辺の総合施設整備事業	25	A	事業計画書を策定した。(再掲331010)
		26	A	来年度事業計画書の見直しを予定(再掲331010)
		27	A	関係機関と実施に向け協議
		28	A	用地取得準備作業の実施
		29	A	事業用地の一部を取得
522010	ウッピー商品券発行事業	25	A	前年度と比較して約77.4%増の20,993,000円の発行となり内需振興が促進された
		26	A	前年度と比較して微減したが18,914,000円の発行となり内需振興が促進された
		27	A	前年度と比較して微増したが18,949,000円の発行となり内需振興が促進された
		28	A	前年度と比較して微増したが18,092,000円の発行となり内需振興が促進された
		29	A	商品券発行額000円、市内における消費を喚起し地域経済の活性化が図れた。
522020	宇陀商工会支援事業	25	A	商工業の振興を図るため、商工会が行う事業に対し補助金交付
		26	A	商工業の振興を図るため、商工会が行う事業に対し補助金交付
		27	A	商工業の振興を図るため、商工会が行う事業に対し補助金交付
		28	A	商工業の振興を図るため、商工会が行う事業に対し補助金交付
		29	A	商工業の振興を図るため、商工会が行う事業に対し補助金交付
522030	プレミアム商品券発行事業	27	A	プレミアム商品券発行額362,500,000円、換金額361,705,000(換金率99.78%)、6,415人の商品券利用があり、市内における消費を喚起し地域経済の活性化が図れた。
		28	A	プレミアム商品券発行額55,000,000円、換金額54,159,450,000(換金率99.78%)、1,064人の商品券利用があり、市内における消費を喚起し地域経済の活性化が図れた。
		29	A	プレミアム商品券発行額54,811,000円、換金額54,159,450,000(換金率99.78%)、1,063人の商品券利用があり、市内における消費を喚起し地域経済の活性化が図れた。
523010	中小企業資金融資保証事業	25	A	個人35件・法人25件、計60件の事業者が利用し198,000,000円が融資された
		26	A	個人21件・法人13件、計34件の事業者が利用し119,100,000円が融資された
		27	A	個人24件・法人4件、計28件の事業者が利用し45,200,000円が融資された
		28	B	個人24件・法人4件、計21件の事業者が利用し52,100,000円が融資された
		29	A	個人20件・法人9件、計29件の事業者が利用し68,800,000円が融資された
523020	ナシガ谷前処理場改修事業	25	A	老朽化設備の改修で、毛皮革工場団地排水を公共下水道基準値以内の数値を維持している
		26	A	老朽化設備の改修で、毛皮革工場団地排水を公共下水道基準値以内の数値を維持している
		27	A	老朽化設備の改修で、毛皮革工場団地排水を公共下水道基準値以内の数値を維持している
		28	A	老朽化設備の改修で、毛皮革工場団地排水を公共下水道基準値以内の数値を維持している
		29	A	長寿命化計画による設備の改修で、毛皮革工場団地排水を公共下水道基準値以内の数値を維持している
523030	ナシガ谷前処理場管理運営事業	25	A	毛皮革工場団地排水の一次処理により、室生ダム水源である宇陀川並びに芳野川の水質保全を確保している
		26	A	毛皮革工場団地排水の一次処理により、室生ダム水源である宇陀川並びに芳野川の水質保全を確保している
		27	A	毛皮革工場団地排水の一次処理により、室生ダム水源である宇陀川並びに芳野川の水質保全を確保している
		28	A	毛皮革工場団地排水の一次処理により、室生ダム水源である宇陀川並びに芳野川の水質保全を確保している
		29	A	毛皮革工場団地排水の一次処理により、室生ダム水源である宇陀川並びに芳野川の水質保全を確保している
523040	毛屑・ニベ処理組合運営委託事業	25	A	毛皮革産業の発展と周辺地域住民の環境保全のため、工場団地内に毛屑・ニベ処理施設を設置し、その管理運営を指定管理者として同組合に委託している
		26	A	毛皮革産業の発展と周辺地域住民の環境保全のため、工場団地内に毛屑・ニベ処理施設を設置し、その管理運営を指定管理者として同組合に委託している
		27	A	毛皮革産業の発展と周辺地域住民の環境保全のため、工場団地内に毛屑・ニベ処理施設を設置し、その管理運営を指定管理者として同組合に委託している
		28	A	毛皮革産業の発展と周辺地域住民の環境保全のため、工場団地内に毛屑・ニベ処理施設を設置し、その管理運営を指定管理者として同組合に委託している
		29	A	毛皮革産業の発展と周辺地域住民の環境保全のため、工場団地内に毛屑・ニベ処理施設を設置し、その管理運営を指定管理者として同組合に委託している
523050	毛皮革産業振興支援事業	25	A	(財)毛皮革振興公社に対し補助することで、地場産業である毛皮革産業の魅力ある商品の開発と販路拡大を図っている
		26	A	毛皮革振興協議会に対し補助することで、地場産業である毛皮革産業の魅力ある商品の開発と販路拡大を図っている
		27	A	毛皮革振興協議会に対し補助することで、地場産業である毛皮革産業の魅力ある商品の開発と販路拡大を図っている
		28	A	毛皮革振興協議会に対し補助することで、地場産業である毛皮革産業の魅力ある商品の開発と販路拡大を図っている
		29	A	毛皮革振興協議会に対し補助することで、地場産業である毛皮革産業の魅力ある商品の開発と販路拡大を図っている

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
523060	インターネットによる特産品等発信・販売事業	26	D	販売促進の為PR事業等を実施
		27	C	平成27年度事業の見直しを実施(費用対効果の検証)
523070	中小企業等ニーズ調査事業	27	B	約100件の訪問調査を実施
523080	商品販路拡大補助金事業	27	A	販路拡大事業4件、特産品開発事業4件の支援を実施
		28	A	販路拡大事業2件、特産品開発事業2件に支援を実施
		29	A	概ね計画どおりの業務が遂行できた
523090	特産物・名産品等PR事業	27	A	名産品等のパンフレットの作成、市外でのPR事業を実施
		28	A	2件の名産品を認定。市外でのPR事業を実施。
		29	A	概ね計画どおりの業務が遂行できた
523100	中小企業等施設改修・設備投資補助金	28	A	設備投資2件、施設改修2件に支援を実施
		29	A	概ね計画どおりの業務が遂行できた
523110	商品企画支援事業	28	A	セミナー・個別相談会・商品リサーチの実施
		29	B	概ね計画どおりの業務が遂行できた
523120	宇陀市伝統技術後継者育成事業	28	A	伝統産業のニーズ調査について、調査員による調査をおこなった。
		29	A	市内伝統産業業者(藍染・毛皮革)の経営状況や現況、後継者問題等への調査を行い、技術後継者を募集し、宇陀の伝統産業の興隆をはかっている。
524010	薬草試験栽培委託事業	25	A	トウキ・ゲンノショウコ・アマチャは計画通り進行している。
		26	A	トウキ(育苗、生育、種育成)、アマチャは計画通り進行している。
		27		(524070へ統合)
524020	産業振興の推進	25	A	コミュニティビジネス支援講座の開催(計2回参加者43名)
		26	B	市内名産品等の販売促進を促し、地域所得の向上を図る
524030	企業立地促進のための優遇制度	25	C	事業所の新設・増設・移設等への奨励金制度を展開するが、誘致に至っていない
		26	A	(仮称)伊那佐農産物加工所へ企業の誘致を行った
		27	A	企業誘致パンフレットを作成し、大阪市を中心に500件の企業にPRを実施
		28	A	宿泊事業者誘致事業の展開(1事業者の誘致)
		29	C	企業誘致にまでに至っていない状況である。
524040	都市計画の見直し	25	D	平成26年度奈良県都市計画基礎調査が行われるため。(再掲141020)
		26	A	宇陀市都市計画基礎調査を実施し、奈良県にデータ提供を行った。(再掲141020)
		27	A	奈良県によるデータ分析完了
		28	A	都市計画マスタープラン策定完了
		29	A	立地適正化計画策定作業
524050	創業支援助成事業	27	A	産・学・官・金の創業支援ネットワーク会議の開催・1件の創業者を支援
		28	A	創業支援セミナーの実施(毎週土曜日5回実施し、毎回15名の参加)創業者0件
		29	C	H29年度は申請がなかった
524060	地方創生総合事業「薬草を活用したまちづくり事業」	27	A	栽培者からトウキ根を買取り、薬問屋に販売。栽培講習会の開催を実施
		28	A	栽培者からトウキ根を買取り、薬問屋に販売。栽培講習会を実施し、葉の活用を検討
		29	A	概ね計画どおりの業務が遂行できた

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コー ド	事業名	年度	進行管 理基 準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
531010	発掘調査等事業	25	A	下城・馬場遺跡の発掘調査を実施
		26	A	下城・馬場遺跡の発掘調査を実施
		27	A	下城・馬場遺跡の発掘調査を実施
		28	A	下城・馬場遺跡の発掘調査を実施
		29	A	遺物整理・鬼瓦の模型制作
531020	文化財保存修理等補助事業	25	A	国、県指定文化財の管理及び修理の補助金交付
		26	A	国、県指定文化財の管理及び修理の補助金交付
		27	A	国、県指定文化財の管理及び修理の補助金交付
		28	A	国、県指定文化財の管理及び修理の補助金交付
		29	A	指定文化財の保存修理・設備点検等への補助金交付
531030	天然記念物保存事業(向瀬スズラン群落再生事業)	25	A	案内看板設置、増殖試験委託を実施
		26	A	増殖試験委託を実施
		27	A	増殖試験委託を実施
		28	A	増殖試験委託を実施
		29	A	獣害防止ネット設置・生育調査実施
531040	国重文・片岡家文書調査事業	25	A	文書調査及び写真記録業務を実施
		26	A	文書調査及び写真記録業務を実施
		27	B	文書調査及び写真記録業務が完了し報告書を作成
531050	文化財課ボランティア養成講座事業	25	A	年6回の養成講座を実施
		26	A	年6回の養成講座を実施
		27	A	年8回の養成講座を実施
		28	A	年7回の養成講座を実施
		29	A	年8回の養成講座を実施
531060	森野薬草園保護事業	26	D	補助事業の不採択により事業延期
		27	A	薬草園の測量及び現況調査を実施
		28	A	森野旧薬園保存活用計画書作成
		29	A	桃岳庵改修工事実施設計書作成
531070	町家公開活用施設整備事業	26	A	町家を取得
		27	D	整備後の管理団体との調整に時間を要したため延期
		28	A	町家の改修設計業務を実施
		29	D	補助金が交付されなかったため延期
531080	特別天然記念物オオサンショウウオ保護事業	27	A	棲息、保護調査を実施
		28	A	棲息、保護調査を実施
		29	A	室生地内の河川にて生育調査。
531090	オオサンショウウオ全国大会事業	27	B	10月に全国大会を開催
531100	国指定天然記念物カザグルマ自生地再生事業	28	A	自生地の採光確保の為、雑木の枝を伐採
		29	A	カザグルマ個体群の生育調査
532010	文化財愛護団体支援事業	25	A	4愛護団体に活動補助金の交付
		26	A	4愛護団体に活動補助金の交付
		27	A	5愛護団体に活動補助金の交付
		28	A	4愛護団体に活動補助金の交付
		29	A	民俗文化財の保存活動団体に補助金交付
533010	室生寺ライトアップ設備設置事業	25	B	LED照明120基を設置し、ライトアップ期間中3千人の入場あり。
533020	街なみ環境整備事業	25	A	旧伊勢みち道路美装化工事を実施
		26	A	松山通り道路美装化工事を実施
		27	A	松山通り道路美装化工事を実施
		28	A	松山通り道路美装化工事を実施
		29	A	松山地区の道路美装化工事

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
533030	重要伝統的建造物群保存地区保存事業	25	A	町家修理6件修景1件の補助を実施
		26	A	町家修理8件の補助を実施
		27	A	町家修理6件修景2件の補助を実施
		28	A	町家修理2件修景4件の補助を実施
		29	A	歴史的建造物の町家改修費補助金交付
533040	史跡宇陀松山城跡の登山道整備事業	25	A	道路法線計画及び現況測量を実施
		26	A	道路用地及び立木補償交渉及び買収を実施
		27	A	道路用地及び立木買収を完了し、一部工事発注
		28	A	立木伐採及び登城路整備工事を実施
		29	B	整備工事を完了
533050	史跡宇陀松山城跡保存整備事業	25	A	保存設計業務、石垣保全業務、環境美化業務実施
		26	A	登城路予定地の発掘調査と遺物整理を実施
		27	A	登城路予定地の発掘調査と遺物整理を実施
		28	A	登城路予定地の発掘調査と遺物整理を実施
		29	C	災害により被災したため、保存整備事業一時中止
533060	大宇陀福祉会館現況詳細図面作成事業	25	B	現況詳細図作成
533070	史跡宇陀松山城跡 春日門周辺環境整備事業	25	A	平成26年度より事業実施
		26	C	事業の見直し(集客施設等として計画修正)
		27	C	事業の見直しを行った
		28	C	事業の見直しを行った
		29	D	補助金が交付されなかったため延期。
533080	大宇陀福祉会館活用事業	25	A	活用計画案作成
		26	A	活用計画案作成
		27	A	活用計画案作成
		28	A	活用計画案作成
		29	A	町づくり協議会と施設整備後の活用方法を協議
533090	過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業	27	A	過疎地域の活性化のため、観光基盤整備及び観光客誘致イベント開催事業を実施した。
		29	B	修理を完了
533100	大宇陀福祉会館保存事業	29	A	改修工事実施設計書作成。
534010	文化芸術活動体験交流施設「ふるさと元気村」運営事業	25	A	文化芸術活動の体験を通じた地域間交流、地域活性の成果が見られた。
		26	A	目標値に対して79%の実績であったが、文化芸術活動の体験を通じた地域間交流、地域活性の成果が見られた。
		27	A	目標値に対して89.3%の実績であったが、昨年より10%増であり、「たぐちキッチン」の開設等、活動内容の工夫が見受けられ、文化芸術活動の体験を通じた地域間交流、地域活性の成果が見られた。
		28	A	目標値に対して107%の実績であった。開館から10年目を迎え、10周年記念事業を開催する等文化芸術活動の体験を通じた地域間交流、地域活性の成果が見られた。なお、行政視察は3件に増加した。
		29	A	目標来訪者数に対して91.45%であったが、来場者数は前年から137人増加した。自然体験や地域間交流を継続的に実施した
534020	音楽の森ふれあい館運営事業	25	A	平成22年度から指定管理制度を導入し、各種の事業を行い、音楽活動等を通じた世代間、地域間のふれあいの促進が図れた。
		26	A	NPO音楽の森による指定管理により、様々な事業や貸館業務等により、音楽活動を通じて世代間の交流が図られ、目標利用者数に対して143%の実績を残せた。しかし、施設老朽化に伴い、水道配管、屋根等の劣化が著しい。
		27	A	本年度より笠間地区まちづくり協議会の指定管理により業務を実施。屋下がりのコンサートや貸館業務等により、音楽活動を通じて世代間の交流が図られ、目標利用者数に対して138%の実績を残せた。次年度以降の来館者増加に向けた事業の工夫により更に来館者数を増加させたい。
		28	A	笠間地区まちづくり協議会の指定管理により、事業を実施。まちづくり協議会の管理に移行し、より地域に根ざした事業等での活用が可能になった。また、様々な事業や貸館業務を行い、音楽活動を通じて世代間交流の促進が図られた。
		29	A	地域に根ざした事業等での活用が活発になった。様々な事業や貸館業務、月4～5回行う「屋下がりのコンサート」などの音楽活動を通じて交流が図られた

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
534030	地域文化伝習施設(あさぎりホール)運営事業	25	A	地域の伝統芸能の保存及び次世代への継承が図られた。
		26	A	施設内にある「地すべり見楽館」の一部機械の故障もあり、目標利用者数に対して83.4%の実績。修繕について奈良県との協議が必要。
		27	A	「地すべり見楽館」の一部機械の故障もあるが、目標利用者数に対して93.6%の実績で昨年よりも10%の増。修繕について引き続き奈良県との協議が必要。
		28	A	「地すべり見楽館」の機械及び施設設備に関して、さらに修繕の必要性が増した。目標利用者数に対して86%の実績ではあるが、HP等における広報内容の拡充により、地すべりについての研鑽を深めるための視察を受け入れた。
		29	A	「地すべり見学館」の機械の故障により来訪者が減少している。修繕に関して引き続き奈良県と協議が必要
541010	観光案内板等整備事業	25	A	老朽化した案内板等の整備を行い、観光客へのホスピタリティの向上と観光地としての魅力向上を図っている
		26	A	老朽化した案内板等の整備を行い、観光客へのホスピタリティの向上と観光地としての魅力向上を図っている
		27	A	老朽化した案内板等の整備を行い、観光客へのホスピタリティの向上と観光地としての魅力向上を図っている
		28	A	老朽化した案内板等の整備を行い、観光客へのホスピタリティの向上と観光地としての魅力向上を図っている
		29	A	老朽化した案内板等の整備を行い、観光客へのホスピタリティの向上と観光地としての魅力向上を図っている
541020	観光客誘客案内促進事業	25	A	観光客への案内や観光地のPRを行う案内員を配置。利用者数は年々増加しており、前年度に比べ56.6%増加
		26	A	観光客への案内や観光地のPRを行う案内員を配置。利用者数は年々増加しており、前年度に比べ31.4%増加
		27	A	観光客への案内や観光地のPRを行う案内員を配置。利用者数は年々増加しており、前年度に比べ6%増加
		28	A	観光客への案内や観光地のPRを行う案内員を配置。利用者数は年々増加しており、前年度に比べ7%増加
		29	A	観光客への案内や観光地のPRを行う案内員を配置。利用者数は年々増加しており、前年度に比べ7%増加
541030	観光資源保全事業	26	A	榛原仏隆寺周辺の彼岸花保護の為防護柵を設置し、観光資源の保全と安定化を図った
		27	A	榛原仏隆寺周辺の彼岸花保護の為防護柵を設置し、観光資源の保全と安定化を図った
		29	B	H29年度策定
541040	室生口大野駅「おもてなしステーション」開設事業	27	A	計画どおり実施
		29	D	未執行
542010	ふるさと復興協力隊員配置事業	25	A	観光ルート等の調査検証を行い、マップ作成準備、並びにFACeBook英語版の更新や外国人旅行者用英語パンフレットの作成を進めている
		26	A	観光ルート等の調査検証を行い、マップ作成準備、並びにFACeBook英語版の更新や外国人旅行者用英語簡易パンフレットを作成。
		27	A	観光ルート等の調査検証を行い、ハイキングマップを作成、並びにFACeBook英語版を更新し、外国人観光客の誘致促進に努めた。
		28	A	観光ルート等の調査検証を行い、ハイキングマップを作成、並びにFACeBook英語版を更新し、外国人観光客の誘致促進に努めた。
		29	A	観光ルート等の調査検証を行い、ハイキングマップを作成、並びにFACeBook英語版を更新し、外国人観光客の誘致促進に努めた。
542020	記紀万葉推進事業	25	A	記紀万葉プロジェクト推進庁内会議を設置し、市内でウォーク・講演会・展示等の実施や東京・名古屋等県外でのPR活動など、記紀万葉集を関連づけた事業を展開した。
		26	A	記紀万葉プロジェクト推進庁内会議を設置し、市内でウォーク・講演会・展示等の実施や東京・名古屋等県外でのPR活動など、記紀万葉集を関連づけた事業を展開した。
		27	A	記紀万葉プロジェクト推進庁内会議を設置し、市内でエクスカージョン・講演会等の実施や市外での積極的なPR活動、キャッチフレーズ募集事業など記紀万葉集を関連づけた事業を展開した。
		28	A	記紀万葉プロジェクト推進庁内会議を設置し、市内でエクスカージョン・講演会等の実施や市外での積極的なPR活動、部門別パンフの作成や記紀万葉集を関連づけた事業を展開した。
		29	A	記紀万葉プロジェクト推進庁内会議を設置し、市内でエクスカージョン・講演会等の実施や市外での積極的なPR活動、部門別パンフの作成や記紀万葉集を関連づけた事業を展開した。

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
542030	着地型観光推進事業	25	A	宇陀商工会と連携して着地型観光ツアーを実施。また団体旅行誘致促進事業を通じ、観光旅行者のバスツアー誘致が図れた
		26	A	宇陀商工会と連携して着地型観光ツアーを実施。また団体旅行誘致促進事業を通じ、観光旅行者のバスツアー誘致が図れた
		27	A	宇陀商工会と連携して着地型観光ツアーを実施。また団体旅行誘致促進事業を通じ、観光旅行者のバスツアー誘致が図れた
		28	A	宇陀商工会と連携して着地型観光ツアーを実施。また団体旅行誘致促進事業を通じ、観光旅行者のバスツアー誘致が図れた
		29	A	宇陀商工会と連携して着地型観光ツアーを実施。また団体旅行誘致促進事業を通じ、観光旅行者のバスツアー誘致が図れた
542040	カエデの郷ひらら内トイレ改修工事負担金			
		28	A	菟田野地域の地域活性化の中心であり、市民の憩いの場所であるかえでの郷ひららのトイレを洋式トイレに変更し、利用者の快適性を高める事ができた。
		29	B	H28年度改修完了
542050	宇陀四季彩推進事業			
		28	A	室生寺、菟田野水分神社、青蓮寺へ植栽関連事業をおこない、室生寺夜間ライトアップ事業を行い室生寺のHPの増強等を行った。
		29	A	室生寺等へ植栽関連事業をおこない、室生寺門前地域での周遊企画、室生寺夜間ライトアップ事業等を行った。
542060	まちなか食べ歩きチケット造成事業			
		29	B	室生寺門前地域での周遊企画。全門前経営者に参画をお願いし、周遊するグルメチケットを作成した。
543010	宇陀温泉郷PR事業	25	A	宇陀の地に位置する温泉施設の広域的な情報を共有し、連携して情報発信することにより誘客を促進している
		26	A	宇陀の地に位置する温泉施設の広域的な情報を共有し、連携して情報発信することにより誘客を促進している
		27	A	宇陀の地に位置する温泉施設の広域的な情報を共有し、連携して情報発信することにより誘客を促進している
		28	A	宇陀の地に位置する温泉施設の広域的な情報を共有し、連携して情報発信することにより誘客を促進している
		29	A	宇陀の地に位置する温泉施設の広域的な情報を共有し、連携して情報発信することにより誘客を促進している
543020	保養センター事業(企業会計)	25	A	地域資源を活用した観光の拠点施設として、市内外からの誘客を図り、観光客の来訪増加と地域の活性化を図っている。
		26	A	地域資源を活用した観光の拠点施設として、市内外からの誘客を図り、観光客の来訪増加と地域の活性化を図っている。
		27	A	地域資源を活用した観光の拠点施設として、市内外からの誘客を図り、観光客の来訪増加と地域の活性化を図っている。
		28	A	地域資源を活用した観光の拠点施設として、市内外からの誘客を図り、観光客の来訪増加と地域の活性化を図っている。
		29	A	天然温泉のある「保養センター美榛苑」は観光の拠点施設として、市内外からの誘客を図る
543030	保養センター美榛苑施設改修事業	26	A	配膳用エレベーター及び本館温水ヒーターの改修をおこなった
		27	A	源泉地温泉ポンプ入れ替え
		28	A	新館冷房用チャラーシステムの入れ替え、高圧電機システムの入れ替え
		29	A	本館の浴室の天井の一部更新と重油配管修繕
543040	カエデ植樹推進事業			
		28	A	宇陀市の財産であるカエデを市内外にPRするため宇陀市イベント時に参加者に配布しPRを行った。
		29	A	宇陀市の財産であるカエデを市内外にPRするため宇陀市イベント時に参加者に配布しPRを行った。
543050	道の駅室生観光案内修繕			
		28	A	室生道の駅の直売所の誘客
		29	D	H30～実施

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
543060	自明観光トイレ給水引き込み工事			
		29	B	H27年度改修完了
544010	大和高原(東吉野)観光振興協議会負担金	25	A	観光資源の有機的連携と周遊観光ネットワークを形成し、観光客の来訪増加と地域の活性化を図っている
		26	A	観光資源の有機的連携と周遊観光ネットワークを形成し、観光客の来訪増加と地域の活性化を図っている
		27	A	観光資源の有機的連携と周遊観光ネットワークを形成し、観光客の来訪増加と地域の活性化を図っている
		28	A	観光資源の有機的連携と周遊観光ネットワークを形成し、観光客の来訪増加と地域の活性化を図っている
		29	A	観光資源の有機的連携と周遊観光ネットワークを形成し、観光客の来訪増加と地域の活性化を図っている
544020	団体旅行誘致促進事業	25	A	9業者が利用し、日帰りバス14台、宿泊旅行バス4台、624人が来訪
		26	A	16業者が利用し、日帰りバス72台、宿泊旅行バス2台、2936人が来訪
		27	A	22業者が利用し、日帰りバス84台、宿泊旅行バス1台、2933人が来訪
		28	A	39業者が利用し、日帰りバス92台、宿泊旅行バス3台、6860人が来訪
		29	A	41業者が利用し、日帰り事業92台、宿泊旅行バス3台、6860人が来訪
544030	広域連携観光事業			
		29	A	東大和西三重観光連盟、中南和観光振興協議会、桜井宇陀広域連合など、近隣市町村と効果的な観光交流、振興をはかるための様々な取り組みを行っている。
551010	文化芸術活動体験交流施設「ふるさと元気村」運営事業	25	A	534010を参照
		26	A	534010を参照
		27	A	534010を参照
		28	A	534010を参照
		29	A	534010を参照
551020	農林業体験交流事業	25	D	本年度実施せず
551030	市民マラソン大会事業	25	A	1,787人参加し、ボランティア440人の参加で実施をした。
		26	A	1,787人参加し、ボランティア約400人の参加で実施をした。
		27	A	1,767人参加し、ボランティア約400人の参加で実施をした。
		28	A	1,827人参加し、ボランティア約400人の参加で実施をした。
		29	A	1,693人参加し、ボランティア約400人の参加で実施をした。
551040	全国還暦軟式野球誘致事業	27	A	全国から精力的に活動している還暦野球チームを宇陀に招待し、健康増進と生きがいがづくり、宇陀市のPRに大きく貢献した。試合数4大会、参加者数3520名、経済効果2000万円。
		28	A	全国から精力的に活動している還暦野球チームを宇陀に招待し、健康増進と生きがいがづくり、宇陀市のPRに大きく貢献した。試合数6大会、参加者数3961名、経済効果4000万円。
		29	A	全国から精力的に活動している還暦野球チームを宇陀に招待し、健康増進と生きがいがづくり、宇陀市のPRに大きく貢献した。試合数6大会、参加者数6,320名、経済効果4000万円。
551050	「アートウィークin菟田野」実行委員会負担金	27	A	来場者数3,160名 参加アーティスト16組
		28	B	来場者数3425名 参加アーティスト28組
		29	C	平成27、28年度の2ヶ年で終了
551060	登山道・ハイキングルート案内看板等整備事業			
		29	D	未実施
552020	空き家情報バンク事業	25	A	313010を参照
		26	A	313010を参照
		27	A	313010を参照
		28	A	313011を参照
		29	A	313010を参照

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
552030	住宅改築工事・リフォーム工事助成事業	25	A	313020を参照
		26	B	313020を参照
552040	大和高原しごとづくり事業			
		28	A	奈良県・宇陀市・ロート製薬(株)の3者による大和高原仕事づくり協議会にて、地域おこし協力隊制度を活用した起業者の募集・選考を実施。 【実績】応募人数:38名 採用人数:7名(奈良県枠含む)
		29	A	地域おこし協力隊制度を活用し、起業家が市内にて活動。3年以内の起業を目指す。

5章

年度	進行管理基準	事業数
25	A	64
	B	7
	C	2
	D	3
	総事業数	76
26	A	65
	B	6
	C	2
	D	6
	総事業数	79
27	A	74
	B	6
	C	2
	D	3
	総事業数	85
28	A	76
	B	4
	C	3
	D	2
	総事業数	85
29	A	68
	B	11
	C	4
	D	8
	総事業数	91

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
第6章 みんなで創る協働と参画のまち				
611010	自主放送(うだチャン11)	25	A	官民協働による番組制作を推進した。
		26	A	官民協働による番組制作を推進した。
		27	A	官民協働による番組制作を推進した。
		28	A	官民協働による番組制作を推進した。
		29	A	官民協働による番組制作を推進した。
611020	広報うだの発行	25	A	紙面リニューアルに取り組みながら毎月1回発行した。
		26	A	紙面リニューアルを完成し、特集記事に力を注いだ。
		27	A	紙面の充実に取り組み、毎月1回発行した。 近畿市町村広報コンクール優秀賞受賞
		28	A	紙面の充実に取り組み、毎月1回発行した。 近畿市町村広報コンクール優良賞受賞 全国広報コンクール奈良県代表紙に選考
		29	A	月1回発行。市政や教育、まちづくりに関する特集を毎月掲載。2年連続奈良県代表広報紙として全国広報コンクールに出展。
611030	宇陀市ホームページ運用事業	25	A	情報掲載内容を整理したうえで更新頻度を高めた。
		26	A	モバイル版HPを作成し、利用者の増加につなげた。
		27	A	子育て支援ページを新設し利用者の増加に繋げた。
		28	A	子育て支援ページを設け利用者の増加に繋げた。
		29	A	トップページほか、サイトの部分リニューアルと実施。 障がい者差別解消法施行に伴うウェブアクセシビリティの向上に努めた。
611040	タウンミーティングの開催	25	A	市内4か所で開催した。対象者の変更を検討する必要あり。
		26	A	対象区域を見直し、まち協単位で開催した。(5ヶ所)
		27	A	より細やかな開催を目指しまち協単位で開催した。(6ヶ所)
		28	A	より細やかな開催を目指しまち協単位で開催した。(3ヶ所)
		29	A	市政報告会としてまち協単位で実施(16か所・447人参加)
611050	宇陀市PR番組放送委託事業	25	A	毎月1回宇陀市PR番組を制作し、奈良テレビ放送番組内で放映した。
		26	A	毎月1回宇陀市PR番組を制作し、奈良テレビ放送番組内で放映した。
		27	A	毎月1回宇陀市PR番組を制作し、奈良テレビ放送番組内で放映した。
		28	A	毎月1回宇陀市PR番組を制作し、奈良テレビ放送番組内で放映した。
		29	A	毎月1回宇陀市PR番組を制作し、奈良テレビ放送番組内で放映した
612010	まちづくり協議会の設立促進	25	A	設立団体数計13団体
		26	A	設立団体数計16団体
		27	A	設立団体数計20団体
		28	A	設立団体数計21団体
		29	A	設立団体数計22団体
612020	まちづくり協議会活動支援事業	26	A	申請団体13団体
612030	市制モニター事業	27	A	市政モニターアンケート4回実施 今後、聴取した意見のどう反映させるかの検討が必要
		28	A	市制モニターアンケート3回6項目について実施 今後、全庁的な取り組みに向けての検討が必要
		29	A	市政モニターアンケートを4回実施 パブリックコメント手続きのルールを明確化した
621010	総合窓口の設置	25	D	ワンストップサービス実現につながる、社会保障・税番号制度導入の準備段階である。
		26	D	ワンストップサービス実現につながる、社会保障・税番号制度導入の準備を進めている。
		27	D	ワンストップサービス実現につながる、社会保障・税番号制度導入の準備を進めている。
		29	A	来庁者に案内を行う
621020	コンビニエンスストア収納導入事業	25	B	当年度末現在、件数として10.6%、納付額として8.7%。実績内訳(件数)として、軽自動車税は18.7%、市県民税が16.6%、国民健康保険税が10.9%、固定資産税が6.0%と税目によってばらつきがあった。なお、利便性があるが、納税者にとっては納期内納付限定、宇陀市としては手数料60円+消費税の支払いがあるため、制限がある。

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
621030	情報系システム更新事業	25	D	情報系端末の更新が一部メーカーサポート外期間となる。
		26	A	更新時期の到来したネットワーク機器(インターネット系ルータ・ファイアウォール等)について更新を行った。
		27	A	更新時期の到来したネットワーク機器(サーバ)の更新を行った。
		28	A	情報系とインターネット系を分離し情報セキュリティの強化対策を実施した。
		29	A	LG系とインターネット系を分離後の円滑な事務の実施を行った
621040	基幹系システム更新事業	25	A	システムの更新を完了し、適切な運営を行った。
		26	A	法改正等に伴う必要な改修を行った。
		27	A	番号法に対応するためのカスタマイズを実施した。
		28	A	番号法に対応するためのカスタマイズを実施した。
		29	A	システムの更新を完了し、適切な運営を行った
621050	情報セキュリティ強化対策事業	27	A	国が示すシステムを構築するため準備作業を行った。
		28	A	国が示すシステムを構築するため準備作業を行った。
		29	A	国が示すシステムを構築するための準備作業を行った
621060	子ども・子育て支援制度多子軽減対応電子システム構築事業	27	B	法改正等に伴う必要な改修(28年度へ繰越)
621070	マイナンバーカードを利用したコンビニ交付事業			
		29	A	H29年度マイナンバーカード交付件数:691件
631010	地域・NPO支援講座	25	A	524020を参照
		26	A	開催回数1回 参加者数100名
		27	A	開催回数1回 参加者数67名 平成27年度で事業終了
		29	A	市内21のNPO団体が登録
631020	まちづくり協議会の設立促進	25	A	612010を参照
		26	A	612010を参照
		27	A	612010を参照
		28	A	612011を参照
		29	A	612010を参照
631030	市連合自治会支援事業	25	A	地域社会の基盤である自治会活動の支援を行っている。
		26	A	地域社会の基盤である自治会活動の支援を行っている。
		27	A	地域社会の基盤である自治会活動の支援を行っている。
		28	A	地域社会の基盤である自治会活動の支援を行っている。
		29	A	地域社会の基盤である自治会活動の支援を行っている。
631040	自治会掲示板設置事業補助金	27	A	H27年度の要望団体に基づき実施。
		28	A	H28年度の要望団体に基づき実施。
		29	A	要望に基づき実施
631050	一般コミュニティ助成事業	27	A	2団体
		28	A	5団体
		29		
631060	移住・定住交流推進支援事業(地域振興)	27	A	1団体
		28	D	申請なし
		29		
632010	まちづくり活動応援補助金	25	A	補助団体数(新規5団体、継続2団体)
		26	A	補助団体数(新規4団体、継続2団体)
		27	A	補助団体数(新規4団体、継続2団体)
		28	A	補助団体数(新規3団体、継続4団体)
		29	A	補助団体数(新規3団体、継続3団体)
632020	国際交流推進補助事業	25	A	国際交流を進める会、室生国際交流村実行委員会ともにホームステイ受入。
		26	A	国際交流を進める会:ホームステイ派遣、室生国際交流村実行委員会:受入。
		27	A	国際交流を進める会、室生国際交流村実行委員会ともにホームステイ受入。
		28	A	国際交流を進める会:ホームステイ派遣、室生国際交流村実行委員会:受入。
		29	A	国際交流を進める会、室生国際交流村実行委員会ともにホームステイ受入

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
632030	ふるさと夏まつり・まちなみライトアップ補助事業	25	A	概ね予定どおり実施できた。
		26	A	概ね予定どおり実施できた。
		27	A	市制10周年を迎え、思考を凝らして開催し概ね予定どおり実施できた。
		28	A	地元イベントとして多くの参加者を得て、概ね予定どおり実施できた。
		29	A	生憎の雨に見舞われたが、何とか例年通りで遂行できた。
632040	納涼夏祭り・うたの夢街道・地域活性化補助事業	25	A	各事業適正に執行された。特に夏祭りは、多数の参加を得た。
		26	A	各事業適正に執行された。夢街道も定着してきており、参加者も増加している。
		27	A	各事業適正に執行された。各イベント参加者も増加傾向である。
		28	A	各事業適正に執行された。各イベント参加者も増加傾向である。
		29	A	各事業適正に執行され、多数の参加があった。
632050	室生ふるさとまつり補助事業	25	A	この「室生へ まあ〜より祭」で、地域内外の住民誰もが気軽に集い、ふれあいの輪を広げることで、地域づくりの足がかりとなった。
		26	A	この「室生へ まあ〜より祭」で、地域内外の住民のコミュニケーションを図ることができたので、一定の事業効果を得ることができた。
		27	A	この「室生へ まあ〜より祭」で、多くの参加者を得て、交流を図った。
		28	A	この「室生へ まあ〜より祭」を通じて地域内外から参加した多くの住民との交流をはかることができた。
		29	A	H29年度の祭りへの参加者実績は約3,800人で、地域内外から参加した多くの住民との交流をはかることができた。
632060	一般コミュニティ助成事業			
		29	A	1まち協、1自治会の2件採択
641010	各種職員研修	25	A	全体研修としては、ゲートキーパー研修、人権研修、人事考課、また、平成25年度は自己啓発研修として、外部の研修機関に「まちづくり、行政経営、自治体情報交換会等」に職員を延べ12名派遣した。
		26	A	全体研修としては、コンプライアンス研修、人権研修、また、外部の研修機関に「人口減対策、地域支援、協働、地域経済コンシェルジュ」等の研修に職員を延べ17名派遣した。
		27	A	全体研修では、OJT研修、人権研修を実施し、また、外部の研修機関へは「法務能力向上、自治体監査の実務、地域支援・協働」等の研修に職員を延べ21名派遣した。
		28	A	全体研修では、クレーム対応、人権研修を実施し、また、外部の研修機関へは「法務能力向上、自治体監査の実務、地域支援・協働」等の研修に職員を延べ22名派遣した。
		29	A	全体研修では、タイムマネジメント研修、人権研修を実施し、また、外部の研修機関へは「法務能力向上、自治体監査の実務、地域支援・協働」等の研修に職員を延べ59名派遣した。
641020	人事考課制度	25	A	人事考課は人材育成のツールであり、人事考課で得られた結果を人材育成に活用する。平成25年度は管理職員が実施している業績考課の結果を平成26年度から勤勉手当に反映させることについて決定した。
		26	A	管理職員(行政職75名 幼保職16名)が実施している業績考課の結果を、平成26年度6月期・12月期の勤勉手当に反映させた。
		27	A	管理職員(行政職77名 幼保職15名)が実施している業績考課の結果を、平成27年度6月期・12月期の勤勉手当に反映させた。また、職場における円滑なコミュニケーションの醸成や良好なチームワークの形成等の人材育成型研修を実施。
		28	A	管理職員(行政職82名 幼保職16名)が実施している業績考課の結果を、平成28年度6月期・12月期の勤勉手当に反映させた。
		29	A	管理職員(行政職82名 幼保職15名)が実施している業績考課の結果を、平成28年度6月期・12月期の勤勉手当に反映させた。
641030	職員提案制度	25	A	職員ワーキングチーム(ACTION 670)を設置。
		26	C	未実施
		27	C	未実施
		28	C	未実施
		29	C	未実施
641040	公有財産DB化及び公有財産システム化	25	B	DB化により適切な施設管理に努める DBの有効活用を図る
642010	行政評価制度	25	A	平成24年度事業の事後評価を実施し公表した
		26	A	平成25年度事業の事後評価を実施し公表した
		27	A	平成26年度事業の事後評価を実施し公表した
		28	D	新たな評価制度を検討中
		29	D	新たな行政評価制度を検討中

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
642020	指定管理者制度導入事業	25	A	計画通り、3施設の指定管理を実施した。
		26	A	公募4施設含む53施設の指定管理を実施した。
		27	A	指定管理者数52 (4施設の指定管理期間終了に伴い、選定を行った結果、継続更新2施設、新規指定管理者2施設)
		28	A	公募4施設を含む52施設の指定管理を実施した。
		29	A	引き続き実施 3件
642030	公債費償還(元金・利子)	25	A	予算計画どおり、適正に償還を実施している。
		26	A	予算計画どおり、適正に償還を実施している。
		27	A	予算計画どおり、適正に償還を実施している。
		28	A	予算計画どおり、適正に償還を実施している。
		29	A	予算計画どおり、適正に償還を実施している。
642040	財政健全化事業(市債繰上償還)	26	A	将来の公債費負担を軽減できた。繰上償還額 14,606,981円
		27	A	公営企業財政健全化事業(下水道特会) 繰上償還額 37,127,484円
		28	B	県の市町村財政健全化支援事業が終了したため。
651010	姉妹都市提携事業	25	A	庁内会議を設置。
		26	C	提携候補都市との交渉が中断、以降庁内会議は未開催。
		27	C	休止
		28	C	休止
		29	B	交渉は中断していたが、協定に向けて交流を再開した
651020	桜井宇陀広域連合事業	25	A	計画通り実施
		26	A	計画通り実施
		27	A	計画通り実施
		28	A	計画通り実施
		29	A	計画通り実施
651030	自治体間災害時相互応援協定の締結促進	25	D	提携先の都合(合意形成に至らなかった)により提携時期が遅れる。
		26	B	締結完了
651040	各種広域行政負担金事業	25	A	計画通り実施
		26	A	計画通り実施
		27	A	計画通り実施
		28	A	計画通り実施
		29	A	計画通り実施
651050	県国民健康保険広域化事業	25	C	これまで奈良モデルで平成27年度国保広域化を検討してきたが、12月成立のプログラム法案で、平成29年度までを目途に国保運営の都道府県化が検討された為、一旦、ワーキンググループが中断していた。
		26	A	国において、平成30年度を目途に国保の都道府県化が検討された。
		27	C	H27.5.27国民健康保険法の一部改正により、平成30年度から都道府県が国保の財政運営主体となる。
651060	県消防広域化事業	25	A	10月の組合設立が、平成26年4月に延期。
		26	B	4月1日設立完了
651070	大和高原(東吉野)観光振興協議会負担金	25	A	544010を参照
		26	A	544010を参照
		27	A	544010を参照
		28	A	544010を参照
		29	A	544010を参照

事業計画進行表（平成29年度分）

事業コード	事業名	年度	進行管理基準	年度別進行状況(取組結果・評価・改善など)
-------	-----	----	--------	-----------------------

第6章

年度	進行管理基準	事業数
25	A	26
	B	2
	C	1
	D	3
	総事業数	32
26	A	27
	B	2
	C	2
	D	1
	総事業数	32
27	A	30
	B	1
	C	3
	D	1
	総事業数	35
28	A	26
	B	1
	C	2
	D	2
	総事業数	31
29	A	29
	B	1
	C	1
	D	1
	総事業数	32

全章

年度	進行管理基準	事業数
25	A	276
	B	13
	C	6
	D	12
	総事業数	307
26	A	308
	B	26
	C	5
	D	13
	総事業数	352
27	A	334
	B	20
	C	8
	D	12
	総事業数	374
28	A	335
	B	17
	C	11
	D	8
	総事業数	371
29	A	315
	B	38
	C	14
	D	22
	総事業数	389